

バージョンアップリリースノート

Flowmon Probe/Collector

※対象：バージョンアップの対象機器(A=全て、P=プローブ、Col=コレクタ、V=仮想版、DA=分散アーキテクチャ)

注：Ver UP 時には再起動、及びファイルチェックが行われます。Ver UP ご検討の際にはご相談ください。

Ver.No	リリース日	対象	追加機能
Ver 12.01.01	2022/07/20		<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルのエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v12 リリースの場合、v12.01.x リリースからの構成エクスポートは v12.02.y リリースと互換性があります。 メジャーバージョン間のアップグレードについては、v11.01.13 が Flowmon v11 用にリリースされた最後のバージョンである場合、このバージョンからエクスポートされた構成は Flowmon 12 と互換性があり、インポートできます。 - 以下のアプライアンスでは、Flowmon アップデートを正常に完了するために再起動を必要とする場合があります。Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, and Flowmon Probe 200000 Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			修正されたバグ
		A	「高度な解析」の実行結果に表示される TOS や AS などの項目を「名前の変更」ができない不具合を修正しました。
		A	NPM に関して、高度な解析にて「並べ替え基準：平均ジッター」を設定した際に、平均ジッターの降順に表示されない不具合を修正しました。
			既知の不具合
	Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe との互換性はありません。これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe リリースで対処される予定です。		
Ver 12.01.00	2022/06/15		<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルのエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v12 リリースの場合、v12.01.x リリースからの構成エクスポートは v12.02.y リリースと互換性があります。 メジャーバージョン間のアップグレードについては、v11.01.13 が Flowmon v11 用にリリースされた最後のバージョンである場合、このバージョンからエクスポートされた構成は Flowmon 12 と互換性があり、インポートできます。 - 以下のアプライアンスでは、Flowmon アップデートを正常に完了するために再起動を必要とする場合があります。Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, and Flowmon Probe 200000 Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			新機能
			将来提供予定の新しいハードウェア構成に対応しました。
			修正されたバグ
		A	PDF 形式にエクスポートされたレポートで時系列グラフの描画を失敗する問題が修正されました。
		P	Intel 製ファームウェアを使用した NIC (X710) を搭載した Flowmon Probe が v12.00.xx にバージョンアップできない問題を修正しました。
			既知の不具合
	Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe との互換性はありません。これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe リリースで対処される予定です。		
Ver 12.00.02	2022/05/10		<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルのエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v12 リリースの場合、v12.00.x リリースからの構成エクスポートは v12.01.y リリースと互換性があります。 メジャーバージョン間のアップグレードについては、v11.01.13 が Flowmon v11 用にリリースされた最後のバージョンである場合、このバージョンからエクスポートされた構成は Flowmon 12 と互換性があり、インポートできます。 - 以下のアプライアンスでは、Flowmon アップデートを正常に完了するために再起動を必要とする場合があります。Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, and Flowmon Probe 200000 Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。

			修正されたバグ
		A	プロファイルのグループを変更した場合、Flowmon ダッシュボードに関連するトップチャプターが壊れてしまう問題を修正しました。
		A	ECDSA 証明書のサポートが追加されました。
		A	「高度な解析」の実行結果に表示される各項目を「名前の変更」で変更してもキャッシュがクリアされず、一定期間経過後ないと変更したものが反映されない問題を修正しました。
		A	REST API ガイドのプロファイル作成方法のサンプルが修正されました。
		A	Flow Quality Analyzer は、フローエクスポーターを再起動しなくてもフローデータを収集できるようになりました。
			既知の不具合
			Flow Quality Analyzer でフローレコードの受信に問題が発生する可能性があります。フローレコードの受信に問題が発生した場合の回避策は、フローデータのモニタリングポートを再起動することです。本問題は、今後のバグフィックスリリースで解決される予定です。
		DA	競合するプロセスが同時に実行された際に「Hash checking has failed on unit xxx. Configuration may not be applied to this unit.」というエラーメッセージが表示されます。Flowmon v12.02 で修正される予定です。
Ver 12.00.01 β	2022/04/12		<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v12 リリースの場合、v12.00.x リリースからの構成エクスポートは v12.01.y リリースと互換性があります。 メジャーバージョン間のアップグレードについては、v11.01.13 が Flowmon v11 用にリリースされた最後のバージョンである場合、このバージョンからエクスポートされた構成は Flowmon 12 と互換性があり、インポートできます。 - 以下のアプライアンスでは、Flowmon アップデートを正常に完了するために再起動を必要とする場合があります。Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, and Flowmon Probe 200000 Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			修正されたバグ
		VA	Open VM Tools は、HW アプライアンスの更新プロセスを妨げることはなくなりました。
		A	30 秒または 1 分のプロファイルに基づくトラフィックチャプターは、プロファイルの粒度通りに反映されない不具合を修正しました。
		A	LDAP 認証でログインしているユーザが、共有されているダッシュボードを見ることができない不具合を修正しました。
		A	プロファイル/チャンネル数が多い場合、及びフローデータの履歴が長い Flowmon のアップデート時間を改善しました。
		DA	Distributed Architecture（分散アーキテクチャ）でのコンフィグレーションステータスのチェックが、バックグラウンドの操作に影響される不具合を修正しました。
		A	無効な HTTPS 証明書をアップロードする際、失敗した原因について詳細な情報が表示されるようになりました。
			既知の不具合
			Flow Quality Analyzer でフローレコードの受信に問題が発生する可能性があります。フローレコードの受信に問題が発生した場合の回避策は、フローデータのモニタリングポートを再起動することです。本問題は、今後のバグフィックスリリースで解決される予定です。
			Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe との互換性はありません。これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe リリースで対処される予定です。

			警告
			長期間使用しているハードディスクの一貫性チェックに関する警告の通知メッセージは表示されなくなりました。
			ログインページがデフォルトのページになり、ログイン前に各モジュールの選択画面は表示されなくなりました。
			ダッシュボードのタブの順番は、アップデート中に変更される場合があります。
Ver 12.00.00 β	2022/03/02		<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - バージョンアップ時にデバイスの再起動を行います。 - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v12 リリースの場合、v12.00.x リリースからの構成エクスポートは v12.01.y リリースと互換性があります。 メジャーバージョン間のアップグレードについては、v11.01.09 が Flowmon v11 用にリリースされた最後のバージョンである場合、このバージョンからエクスポートされた構成は Flowmon 12 と互換性があり、インポートできます。 - 以下のアプライアンスでは、Flowmon アップデートを正常に完了するために再起動を必要とする場合があります。Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, and Flowmon Probe 200000 Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			新機能
			大規模なクラウドベースまたはハイブリッドインフラストラクチャでグローバルネットワークの可視性を提供するために、Flowmon Collector は、クラウドネイティブフローソースである、Google Cloud VPC Flow Logs と Azure NSG Flow Logs からフローデータを受信できるようになりました。これらのソースからのフローは、他のフローと同じように処理し、解析することができます。Flowmon Collector は、この機能を提供するために、オンプレミスまたはクラウドで展開することができます。
			Flowmon Collector は、AWS VPC フローログからの TCP フラグ情報を処理できるようになりました。
		A	Flow Quality Analyzer - 受信したフローレコードの品質と Flowmon Collector での使い勝手をエキスパートユーザーが評価するための新しいコマンドラインツールが導入されました。
		DA	DA モードにおいて、システムメッセージの通知で originating unit の情報を提供できるようになりました。
		A	プリセットは Configuration Center から削除され、Dashboard and Reports ページ内の設定のみで利用できます。
		A	ログインページがデフォルトのページに変更されました。他のページにアクセスする前にログインする必要があります。
		A	<p>ダッシュボードの改善</p> <p>ダッシュボードの各ウィジェットの上部に新しい拡大鏡アイコンが追加され、迅速なドリルダウンが可能になります。これにより、解析ページ上のウィジェットと同じように、データの概要を開きます。または対応する Flowmon モジュールにあるウィジェットと同じデータ概要を開きます。</p> <p>Monitoring Center で定義されたウィジェットの場合、クエリをすぐに実行するか（ [解析] で開いてクエリを実行する ） 、フィルタの追加修正後などにユーザが手動でクエリを実行できるようになりました。（ [解析] で開く ）</p>
		A	<p>ダッシュボードの改善</p> <p>ダッシュボード上のウィジェットで、テーブルに対して新しいアクションが追加されました。これらのアクションにより、より詳細な解析が可能になり、テーブルに表示された結果（ IP アドレスなど ） をクリップボードに簡単にコピーすることができます（ テーブルをクリックして、「クリップボードにコピー」を選択します ） 。または、拡張フィルタを使用して、解析でウィジェットと同じ結果の概要を開きます（ [解析] で開いてフィルタに追加 の選択より ）</p>
		A	<p>レポートの改善</p> <p>Dashboard and Reports から PDF にエクスポートされたレポートのレイアウトは、より高い情報価値、読みやすい、新しいビジュアルスタイルを提供することに重点を置いて、ユーザにより多くの情報を提供するように再設計されました。</p>
		A	<p>レポートの改善</p> <p>Dashboard and Reports におけるチャプター一覧が強化されました。別の Flowmon モジュールで作成されたものも含め、利用可能な全てのチャプターが表示されます。</p>
		A	<p>レポートの改善</p> <p>Dashboard and Reports のチャプター一覧にて、チャプターの編集および削除を実行できるようになりました。編集または削除するチャプターが別のモジュールで作成されている場合は、それぞれのモジュールのチャプター編集ウィンドウにリダイレクトします。</p>
		A	<p>レポートの改善</p> <p>各レポートのチャプターの上部に新しい拡大鏡のアイコンが追加されました。ダッシュボードと同様に、このオプションは高速なドリルダウンを可能にします。解析ページまたは対応する Flowmon モジュールのチャプターと同じように、データの概要を開くことができます。</p>

	Monitoring center で定義されたチャプターについては、フローデータクエリをすぐに実行するか（[解析]で開いてクエリを実行する）、フィルタの追加修正後などにユーザーが手動でクエリを実行できるようになりました。（[解析]で開く）
A	トポロジーの改善 トポロジーを変更する際に即座に UI が反応し、その他多くの UI と UX が改善されました。
A	トポロジーの改善 トポロジーウィジェットのリンクの詳細を再設計しました。
A	トポロジーの改善 すべてのユーザープロフィールに対して十分な権限がない場合でも、そのユーザーはトポロジーにアクセスできるようになりました（トポロジマップのデータは、ユーザーが持っている権限に従ってのみ利用できます）。
	Application Performance Monitoring (APM) のすべてのウィジェットとチャプターが Dashboard and Reports で利用できるようになりました。 バージョン 5.0 以降の Flowmon APM モジュールに組み込まれた Dashboard and Reports 機能、APM ウィジェットの名称とチャプターの名称、および説明が統合され、改善されました。 複数のバグが修正され、APM チャプターの UI も改善されました。
A	Configuration Center > バージョン から使用可能なパッケージをインストールする際に、ユーザーの承認を得るために、リリースノートが表示されるようになりました。
A	PHP がバージョン 7.4 に更新されました。
	修正されたバグ
A	フローのリストより、電子メールの STARTTLS フローフィールド値がフローの詳細に正しく表示されるようになりました。
	Flowmon Packet Investigator をインストールされていても、Configuration Center > システム設定の syslog ターゲットの操作を妨げなくなりました。
DA	DA 構成で、ユニット間での不一致が発生した場合の通信不具合を修正しました。
P	Flowmon OS のアップデート後、100GbE のモニタリングインターフェースに関する不具合を修正しました。
DA	DA 構成で、Configuration Center > FMC 設定 > リスニングポートにて一度に複数のリスニングポートを作成する場合、構成の不一致が発生しなくなりました。
DA	Distributed Architecture（分散アーキテクチャ）において、アクセス制限を定義しても、設定の不一致が発生しなくなりました。
DA	Distributed Architecture（分散アーキテクチャ）で作成された履歴プロフィールの履歴データが TPM で利用可能になりました。
A	月の初日のアクティブデバイスに関するデータが、GMT からのタイムゾーンオフセットが大きいアプライアンスで利用できるようになりました。
A	プリセットからのチャプターのローカライズに関する問題を修正しました。
A	ユーザーアクティビティログは、管理者 (admin) だけでなく、すべてのユーザーを対象にフィルタリングすることができるようになりました。
DA	Distributed Architecture（分散アーキテクチャ）にインポートされたユーザーと役割を編集する際に、設定の不一致が発生してしまう問題を修正しました。
DA	Distributed Architecture（分散アーキテクチャ）において、チャンネルのフィルタにスペースが入っている場合、構成の不一致が発生してしまう不具合を修正しました。
	MSP ライセンスを利用している場合、テーマのカスタマイズ用のカスタムロゴは、Flowmon OS アップデート時に削除されてしまう問題を修正しました。
A	RESTAPI ガイドでの認証セクション (Authorize) に関する不具合を修正しました。
A	Dashboards and Reports にて、大量のトラフィックデータがあった場合、時系列グラフが空になってしまうことはなくなりました。
	RAID コントローラ PERC 750 を搭載したアプライアンスは、アプライアンスログの取得中にフリーズになってしまう不具合を修正しました。
A	ルート証明書と中間証明書を使用したカスタム HTTPS 証明書のインポートに関する不具合を修正しました。
A	親プロフィールをフローデータのソースとして使用する必要がある場合、解析の時系列表示が機能できない不具合を修正しました。（現在のプロフィールでフローデータは期限切れになり、親プロフィールで使用可能になります）。
DA	Distributed Architecture（分散アーキテクチャ）でのプロフィールに正しいソースプロフィール サイズが表示されない不具合を修正しました。
DA	Distributed Architecture（分散アーキテクチャ）でのフロー統計の転送が、データベースインデックスのオーバーフローによって失敗してしまう不具合を修正しました。
A	リソースマネージャにてソースプロフィールのクォータがディスクの使用状況に正しくカウントされるようになりました。
A	プリセットを使用したダッシュボードのインストールは、プロフィール名が長い場合でも動作するようになりました。
A	解析にて NAT に関する集約を使用する場合、時系列表示でグラフが表示されない不具合を修正しました。
A	フローデータのライブチェックに関する不具合を修正しました。
A	Gold Support の有効期限切れメッセージの表示に関する不具合を修正しました。
A	Dashboards and Reports にて時系列グラフのウィジェットでグラフの色とテーブルカラーが正しく一致するようになりました。

		<p>P Flowmon Probe PRO モデルでモニタリングポートを開始できない問題を修正しました。</p> <p>A LDAP 認証を使用しているユーザに対して、それらの役割を変更される場合、通知されるようになりました。</p> <p>A LDAP サーバからユーザに役割を割り当てることはできなくなり、役割の設定は LDAP 設定に基づくものになりました。</p> <p>A LDAP からのユーザの認証試行は、ローカル認証にフォールバックしなくなりました。</p> <p>DA Distributed Architecture (分散アーキテクチャ) でソースプロファイルを作成する際に、マスターユニット上のフローデータに使用可能なスペースが必要となっている不具合を修正しました。</p> <p>A 役割変更後に UI がフリーズする不具合を修正しました。</p> <p>DA Distributed Architecture (分散アーキテクチャ) でグローバルフローデータのライブチェック設定を適用すると、既存のすべてのフローソースでライブチェックが自動的に有効になるように修正されました。</p> <p>A Dashboard and Reports で、先月のタイムスロットが正しく表示されない不具合を修正しました。</p> <p>A IP アドレスの名変更後の解析で、誤った値が表示される不具合を修正しました。</p> <p>A 解析でのチャンネル選択の応答が遅い問題を修正しました。</p> <p>既知の不具合</p> <p>Flow Quality Analyzer でフローレコードの受信に問題が発生する可能性があります。フローレコードの受信に問題が発生した場合の回避策は、フローエクスポーターを再起動することです。本問題は、今後のバグフィックスリリースで解決される予定です。</p> <p>Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe との互換性はありません。これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe リリースで対処される予定です。</p> <p>警告</p> <p>長期間使用しているハードディスクの一貫性チェックに関する警告の通知メッセージは表示されなくなりました。</p> <p>ログインページがデフォルトのページになり、ログイン前に各モジュールの選択画面は表示されなくなりました。</p> <p>ダッシュボードのタブの順番は、アップデート中に変更される場合があります。</p> <p>プロファイル又はチャンネルの数が多い場合や、フローデータの履歴が長い場合、Flowmon のアップデートが完了するまで 1 時間以上かかる場合があります。</p>
Ver 11.01.13	2022/3/21	<p>重要な情報</p> <p>- エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。</p> <p>例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。</p> <p>- Flowmon OS をバージョンアップするためには、まず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。</p> <p>- 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。:</p> <p>Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro and Flowmon Probe 200000 Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。</p> <p>修正された問題</p> <p>A セキュリティ脆弱性 CVE-2021-4034 を修正しました。</p> <p>MSP ライセンスを利用している場合、テーマのカスタマイズ用のカスタムロゴは、Flowmon OS アップデート時に削除されてしまう問題を修正しました。</p> <p>DA DA 構成で、Configuration Center > FMC 設定 > リスニングポートにて一度に複数のリスニングポートを作成する場合、構成の不一致が発生しなくなりました。</p> <p>DA DA 構成で、ユニット間での不一致が発生した場合の通信不具合を修正しました。</p> <p>Flowmon Packet Investigator をインストールされていても、Configuration Center > システム設定の syslog ターゲットの操作を妨げなくなりました。</p> <p>A フローのリストより、電子メールの STARTTLS フローフィールド値がフローの詳細に正しく表示されるようになりました。</p> <p>DA DA 構成で、Configuration Center > システム > タイムゾーンにてソースグループのインバウンド NTP 接続を許可しても、構成の不一致が発生しなくなりました。</p> <p>既知の不具合</p> <p>Flowmon11.0.x から Flowmon 11.1.x にアップグレードすると、「FMC レポートを新しい Dashboard and Reports に移行するときに問題が発生しました。レポートを確認するか、<issues.flowmon.com へのリンク>を参照してください。」というエラーメッセージが表示される場合があります。</p>

		<p>このようなメッセージが表示された場合は、ブラウザで以下のアドレスを開いてください。 <a href="https://<appliance_ip_or_hostname>/ui/reports/fmc-to-nico">https://<appliance_ip_or_hostname>/ui/reports/fmc-to-nico を手動で開き (<appliance_ip_or_hostname>には、アプライアンスのホスト名または IP アドレスを代入する必要があります)、「Start migration」ボタンをクリックしてください。</p> <p>この移行が正常に終了した場合、サポートに連絡する必要はありません。</p> <p>Flowmon アプライアンスが複数のテナントで構成されている場合は、各テナントにこの手順を繰り返す必要があります。テナントの切り替えは、Web インターフェースの右上にあるメニューで行うことができます。</p>
		<p>Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。</p> <p>これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。</p> <p>この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。</p>
Ver 11.01.12	2022/1/10	<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。: <p>Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro and Flowmon Probe 200000 Pro.</p> <p>また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。</p>
		修正された問題
		A Flowmon Configuration Center>システム>証明書管理でのホスト HTTPS 証明書管理が修正されました。
		A NSS セキュリティの脆弱性 (CVE-2021-43527) は改善されました。
		既知の不具合
		<p>Flowmon11.0.x から Flowmon 11.1.x にアップグレードすると、「FMC レポートを新しい Dashboard and Reports に移行するときに問題が発生しました。レポートを確認するか、issues.flowmon.comへのリンク」を参照してください。」というエラーメッセージが表示される場合があります。</p> <p>このようなメッセージが表示された場合は、ブラウザで以下のアドレスを開いてください。 <a href="https://<appliance_ip_or_hostname>/ui/reports/fmc-to-nico">https://<appliance_ip_or_hostname>/ui/reports/fmc-to-nico を手動で開き (<appliance_ip_or_hostname>には、アプライアンスのホスト名または IP アドレスを代入する必要があります)、「Start migration」ボタンをクリックしてください。</p> <p>この移行が正常に終了した場合、サポートに連絡する必要はありません。</p> <p>Flowmon アプライアンスが複数のテナントで構成されている場合は、各テナントにこの手順を繰り返す必要があります。テナントの切り替えは、Web インターフェースの右上にあるメニューで行うことができます。</p>
		<p>Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。</p> <p>これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。</p> <p>この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。</p>
Ver11.01.11	2021/12/14	<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 <p>Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。</p>
		修正された問題

		DA	DA 構成にて、プロファイル・チャンネルに適用されるフィルタ設定の不一致が発生しなくなりました。
		DA	DA 構成にて、設定ファイルを使用してユーザと役割をインポートしても、構成の不一致が発生しなくなりました。
		A	Dashboard and Reports のプリセットよりインポートされたチャプターが、英語以外の言語を利用している場合、ウィジェットを追加できない問題を修正しました。
			既知の不具合
			Flowmon11.0.x から Flowmon 11.1.x にアップグレードすると、「FMC レポートを新しい Dashboard and Reports に移行するときに問題が発生しました。レポートを確認するか、<issues.flowmon.com へのリンク>」を参照してください。」というエラーメッセージが表示される場合があります。 このようなメッセージが表示された場合は、ブラウザで以下のアドレスを開いてください。 https://<appliance_ip_or_hostname>/ui/reports/fmc-to-nico を手動で開き (<appliance_ip_or_hostname>には、アプライアンスのホスト名または IP アドレスを代入する必要があります)、「Start migration」ボタンをクリックしてください。 この移行が正常に終了した場合、サポートに連絡する必要はありません。 Flowmon アプライアンスが複数のテナントで構成されている場合は、各テナントにこの手順を繰り返す必要があります。 テナントの切り替えは、Web インターフェースの右上にあるメニューで行うことができます。
			Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。 これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。 この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。
Ver11.01.10	2021/11/29		<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			修正された問題
		A	Dell PERC H750 を搭載したアプライアンスの安定性に関する問題を修正しました。 影響を受けるアプライアンスは、Configuration Center > システム > システム設定 > メンテナンスにてアプライアンスログをダウンロードする際にフリーズしなくなりました。
		DA	プロファイルのチャンネルに適用されたフィルタによって、DA モードでコンフィグレーションの不一致が発生してしまう問題を修正しました。
		DA	DA モードで Monitoring Center > プロファイル > プロファイルの編集にて表示されるソースプロファイルのプロファイルサイズは、永続的に 0 に設定されなくなりました。 値はソースプロファイルの実際のサイズを反映します。
		A	Monitoring Center > 解析 > 高度な解析の時系列表示が、TOP-N テーブルの「その他」行に属するデータが正しく表示されない問題を修正しました。 時系列のデータは正しくフィルタリングされ、テーブルのデータと一致します。
		A	Dashboard and Reports でウィジェットのグラフとテーブルの色が一致していない問題を修正しました。
		DA	DA モードで Monitoring Center > ソース > ソース編集にてフローデータのライブチェックの設定が正しく動作されない問題を修正しました。
		A	ソースプロファイルの設定したクォータは、Configuration Center > リソースマネージャ > クォータの管理の「ディスクの使用状況」のチャートに正しく含まれ、表示されるようになりました。
		A	Dashboard and Reports のパフォーマンスおよび読み込み時間が改善されました。
		A	ソースプロファイルのクォータは、アプライアンスが多数の当該プロファイルをホストしている場合でも、Configuration Center > リソースマネージャ > クォータの管理にてクォータの設定が変更できるようになりました。
			既知の不具合

		<p>Flowmon11.0.xからFlowmon 11.1.xにアップグレードすると、「FMC レポートを新しい Dashboard and Reports に移行するときに問題が発生しました。レポートを確認するか、<issues.flowmon.com へのリンク>」を参照してください。」というエラーメッセージが表示される場合があります。</p> <p>このようなメッセージが表示された場合は、ブラウザで以下のアドレスを開いてください。 <a href="https://<appliance_ip_or_hostname>/ui/reports/fmc-to-nico">https://<appliance_ip_or_hostname>/ui/reports/fmc-to-nico を手動で開き (<appliance_ip_or_hostname>には、アプライアンスのホスト名または IP アドレスを代入する必要があります)、「Start migration」ボタンをクリックしてください。</p> <p>この移行が正常に終了した場合、サポートに連絡する必要はありません。</p> <p>Flowmon アプライアンスが複数のテナントで構成されている場合は、各テナントにこの手順を繰り返す必要があります。テナントの切り替えは、Web インターフェースの右上にあるメニューで行うことができます。</p>
		<p>Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。</p> <p>これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。</p> <p>この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。</p>
		<p>新機能に記載されている変更点は、リリース時に添付されていた「Flowmon User Guide」の日本語訳には反映されていません。</p> <p>この反映は Flowmon 12.0 で追加される予定です。</p>
Ver11.01.09	2021/10/04	<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - Flowmon OS をバージョンアップするためには、まず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 <p>Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。</p>
		<p>修正された問題</p>
		<p>A Flowmon 11.1.8 で報告された、Web インターフェースの速度が低下したり応答しなくなったりする重大なバグを修正しました。</p> <p>このバグは、非表示システムメッセージが Web インターフェースに全て再表示され、その非表示システムメッセージ数に応じて Web インターフェースの速度が低下したり動作を停止したりする、長時間実行されるアプライアンスに影響を与えました。</p>
		<p>A Dashboard and Report に関するセキュリティを修正しました。</p>
		<p>既知の不具合</p>
		<p>Flowmon11.0.xからFlowmon 11.1.xにアップグレードすると、「FMC レポートを新しい Dashboard andReports に移行するときに問題が発生しました。レポートを確認するか、<issues.flowmon.com へのリンク>」を参照してください。」というエラーメッセージが表示される場合があります。</p> <p>このようなメッセージが表示された場合は、ブラウザで以下のアドレスを開いてください。 <a href="https://<appliance_ip_or_hostname>/ui/reports/fmc-to-nico">https://<appliance_ip_or_hostname>/ui/reports/fmc-to-nico を手動で開き (<appliance_ip_or_hostname>には、アプライアンスのホスト名または IP アドレスを代入する必要があります)、「Start migration」ボタンをクリックしてください。</p> <p>この移行が正常に終了した場合、サポートに連絡する必要はありません。</p> <p>Flowmon アプライアンスが複数のテナントで構成されている場合は、各テナントごとにこの手順を繰り返す必要があります。テナントの切り替えは、Web インターフェースの右上にあるメニューで行うことができます。</p>
		<p>Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。</p> <p>これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。</p> <p>この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。</p>
		<p>新機能に記載されている変更点は、リリース時に添付されていた「Flowmon User Guide」の日本語訳には反映されていません。</p> <p>この反映は、Flowmon 12.0 で追加される予定です。</p>
Ver11.01.08	2021/09/23	<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。

		<p>例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> - Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 <p>Flowmon Probe 20000 Pro、Flowmon Probe 40000、Flowmon Probe 40000 Pro、Flowmon Probe 200000Pro。また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。</p>
		新機能
A		Configuration Center > Syslog の「ユーザ ID 情報解析」機能のデフォルトが拡張され、Edge Security Pack (ESP) を搭載した Load Master からのログを処理するためのルールを追加しました。

		修正された問題
A		Monitoring Center> 解析の統計情報を取得するための RESTful API のエンドポイントが、ログインページに誤ってリダイレクトされる問題を修正しました。
A		Monitoring Center のプロファイルバックアップ機能で、リモートストレージの空きディスク容量が一時的に不足した場合に正しく処理されない問題を修正しました。 実行中のバックアップは、リモートストレージの空きディスク容量が無くなると中断され、空きディスク容量が利用可能な状態に復旧すると、次のスケジュール実行時に再開されます。
A		システムメッセージのアップデートプロセスに関するエラーメッセージが改善されました。 エラーメッセージは、ネットワークに起因する接続性の問題、services.flowmon.com との通信中のサービスの問題、無効な製品ライセンスに起因する認証の問題を正しく区別するようになりました。
P		Netcope 社製のネットワークインターフェイスカードを差し、Flowmon Probe アプライアンスが 10G8 モード (8x 10 Gbps) で動作しない問題を修正しました。
DA		DA モードでアプライアンスログのダウンロード機能は大量のログデータを扱うことができない問題を修正しました。
A		「製品使用状況データの収集」機能のパフォーマンスが改善され、多数のコンフィグレーションを備えたアプライアンスの UI 応答時間に悪影響を与えることはなくなりました。
A		Monitoring Center の解析> 高度な解析にてシャドウプロファイルの時系列グラフが正しく表示されない問題を修正しました。
A		Dashboard and Reports のレポートでレポート名に「&」を含む場合も PDF または CSV として正しくエクスポートされるよう修正しました。
DA		DA モードにおけるデータ転送の信頼性が向上しました。 統計プロファイルデータが正しく転送され、Master ユニット (TPM) に表示されるようになりました。
P		Flowmon Probe アプライアンスは、DNSSEC の DS(Delegation Signer) レコードを持つ DNS パケットを正しく処理されない問題を修正しました。
A		アプライアンスログのダウンロード機能は、使用済みのディスクスペースが正しくクリーンアップし、ダウンロードの試行が中断または失敗することによるデータの蓄積が防止されるようになりました。
A		Dashboard and Reports からウィジェットデータを取得するための RESTful API エンドポイントは、ダッシュボード ID に基づいて、返されたデータを正しくフィルタリングされない問題を修正しました。
A		Dashboard and Reports のトポロジーウィジェットの「帯域幅使用率」が K/M/Gps 単位に正しく変換されない問題を修正しました。
DA		DA モードにおけるコンフィグレーションの同期プロセスが最適化され、システム負荷の軽減、ユニットの応答時間の短縮、ユニット間の通信の信頼性の向上が図られました。 プロファイルやクォータ管理などに関連する警告およびエラーメッセージが、有用な情報やヒントを提供するように書き換えられました。
A		Dashboard and Reports の時系列レポートが、Configuration Center> FMC 設定> レポートの勤務時間が設定されていなくても正しく表示されるようになりました。
A		Dashboard and Reports のチャプターのパフォーマンスが改善され、チャプターの中に多数のチャンネルを持つ場合は正しく処理できるようになりました。
A		Monitoring Center からレポートおよびチャプターを取得するための RESTful API エンドポイントのパフォーマンスが改善され、数千のチャプターを含むレスポンスを処理できるようになりました。
A		Flowmon のヘルプに登録されている「RESTAPI ガイド」が更新され、Monitoring Center における RESTful API の制限が正しい説明に修正されました。 RESTful API を介して実行される分析クエリは、10 件の結果に制限されます。
A		TOP チャプターを修正すると、不要な再計算が行われ、以前に計算されたデータが失われる問題を修正しました。 チャプター名やチャプターの説明を再計算せずに変更できるようになりました。
A		Flowmon のヘルプに登録されている「ユーザーガイド」の Monitoring Center のアラートの制限を更新しました。 Flowmon 11.1 以降からシャドウプロファイルが利用可能となりました。(一部制限があります。)
		既知の不具合
		Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。 これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。 この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。
		新機能に記載されている変更点は、リリース時に添付されていた「Flowmon User Guide」の日本語訳には反映されていません。 この反映は、Flowmon 12.0 で追加される予定です。
Ver11.01.07	2021/06/30	<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。

		<p>例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> - Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前のバージョンの場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 <p>Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。</p>
		新機能
	P	<p>Flowmon Probe に 4in6 トンネリングプロトコルのデカプセル化を可能にする機能が導入されました。これにより、IPv6 ネットワーク上で転送された IPv4 ネットワークトラフィックをデカプセル化し、分析する機能が追加されました。</p> <p>Configuration Center > モニタリングポート > グローバル設定 > 高度な設定 で「4in6」オプションを有効にすると、続いて「DS-Lite として処理」オプションが表示されます。このオプションを有効にすると、Dual-Stack Lite のブロードバンド導入時の可視化が向上します。詳細については、付属の『Flowmon User Guide』をご参照ください。</p>
	A	<p>Configuration Center に、インタラクティブな製品内ガイドのセットが導入されました。ガイドでは、製品の主な機能についての簡単な説明 ガイドには、製品の主要な機能の簡単な説明と、それらを正しく使用するための有用なアドバイスが記載されています。</p> <p>なおこちらのガイドについては、Configuration Center の各ページにアクセスする際、ユーザーごとに一度だけ表示されます。</p>
	A	<p>製品の改善のために、使用統計、有効な機能、一般的な設定など、アプライアンスの設定に関する個人を特定できないデータのみを収集する機能が導入されています。</p> <p>この機能は、使用統計、有効な機能、一般的な構成など、アプライアンスの構成に関する個人を特定できないデータのみを収集するものです。この機能は、Flowmon アプライアンスに保存された、またはアプライアンスによって処理された顧客データを収集するものではありません。</p> <p>収集されたデータは、Configuration Center > システム > システム設定 > メンテナンス > 製品使用状況データの収集で確認できます。</p> <p>有効にすると、収集したデータを安全な通信チャネルを介して外部サーバーに送信します。</p> <p>これはデフォルトで有効になっており、上記製品使用状況データの収集で無効にすることが可能です。</p> <p>なお対話型ガイドと製品使用状況データの収集は密接に関連しており、一緒にしか有効化/無効化できません。</p>
	A	<p>Flowmon 11.1.7 からは、Kemp Technologies, Inc. が提供する他の製品やコンテンツに合わせて、新しいカラーパレットとロゴを使用しています。</p>
		修正された問題
	A	<p>Dashboard and Reports > レポート > チャプター > 新しいチャプター から、Monitoring Center のチャプターへ移動しチャプターの作成及び修正が出来るようになりました。</p>
	A	<p>GRE または ERSPAN トンネルをデカプセルリングするとき、Flowmon Probe は、トンネルエンドポイントに属する外側の MAC アドレスの代わりに、トンネル内で通信するクライアントに属する内側の MAC アドレスを正しくエクスポートするようになりました。</p>
	DA	<p>LDAP ベースのユーザーのユーザー設定は、分散アーキテクチャにおいて設定の不整合を起こさなくなりました。</p>
	A	<p>フローソースのライブチェックが、フローソース設定で有効または無効にできるようになりました。</p>
	DA	<p>分散アーキテクチャで、すでに検出されたフローソースの SNMP IP アドレスを変更できるようになりました。</p>
	DA	<p>分散アーキテクチャで、新しく検出されたフローソースが、フローソースのライブチェックのデフォルト設定を尊重するようになりました。</p>
	A	<p>Flowmon アプライアンスによって生成される syslog ベースの通知および電子メールベースの通知の信頼性が向上しました。</p>
	A	<p>Dashboard and Reports の言語切り替えの問題が修正されました。</p>
	A	<p>Dashboard and Reports でチャプター編集やレポートで「asa event denied」フィルターを使用したチャプターを利用した場合、正しく表示されない問題を修正しました。</p>
	A	<p>Dashboard and Reports で勤務時間が修正されました。</p>
	A	<p>Dashboard and Reports でレポート作成時及び編集時に「共有」のチェックボックスをクリックする際、グループ名に数値が含まれていてもエラーにならなくなりました。</p>
		既知の不具合
	P	<p>Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。</p> <p>これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。</p> <p>この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。</p>
		<p>新機能に記載されている変更点は、リリース時に添付されていた「Flowmon User Guide」の日本語訳には反映されていません。</p>

		この反映は、Flowmon 11.1 の次の定期バグフィックスリリースで追加される予定です。
		<p>アプライアンスが Flowmon 11.1.7 にアップデートされた後、「An error occurred during processing the request on 'services' server.」というエラーメッセージが、ウェブインターフェースに定期的に表示されるか、通知として送信されることがあります。この問題は、展開されているアプライアンスのごく一部にしか影響しません。</p> <p>この問題は Flowmon 11.1 の次のバグフィックスリリースで解決される予定です。</p>
		<p>アプライアンスに同梱されている Flowmon ユーザーガイドの「4.2.1 Maintenance」章の、「Product usage data collection」セクションに誤りがあります。本ガイドでは、これらの機能には「アプライアンスのインターネットへの接続が必要」と記載されていますが、これは誤りです。このドキュメントの「新機能」セクションに記載されているように、これらの機能は、Flowmon アプライアンスからではなく、Flowmon ウェブインターフェースにアクセスするクライアント（ブラウザ）からインターネットへの直接接続を必要とします。</p> <p>この問題は、Flowmon 11.1 の次のバグフィックスリリースで解決される予定です。</p>
Ver11.01.06	2021/05/17	<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - Flowmon OS をバージョンアップするためには、まず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 <p>Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000Pro。また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。</p> <p>新機能</p> <p>A Flowmon 11.1.6 では、CA 証明書を管理するための新しいシステム設定ダイアログを導入しました。新しい機能は、コンフィグレーションセンター > システム > システム設定 > 証明書管理 にあります。現在は主にプロキシで使用される CA 証明書の管理を目的としています。これにより、外部ネットワークへのアクセスにプロキシが使用されている環境のセキュリティ対策を向上させることができます。</p> <p>A Flowmon 11.1.6 では、さまざまな通知メッセージに表示されるエラーコードのビジュアルが改善されています。エラーコードは、周囲のテキストと分離して表示され、ツールチップによる対処方法の説明と、Flowmon サポートが問題を解決する為に必要な情報の簡単な説明が表示されます。</p> <p>A ライセンスとサポートの有効期限に関する管理者向けの新しい通知を導入しました。有効期限の 30 日前に電子メール通知がベース テナント管理者に送信されます。メールの本文にアプライアンスの HWID と、有効期限が切れるライセンスのリストが含まれています。</p> <p>A トポロジーを編集機能が改善されました。トポロジー内のノードの位置は、編集フォームを離れるときに保存されます。</p> <p>修正された問題</p> <p>A Monitoring Center > 解析 にて、トラフィック量の多いプロファイルのトップ 20 以上の時系列グラフが正しく表示されない問題を修正しました。</p> <p>A 外部ストレージからプロファイルをリストアップしたときに、該当プロファイル名に特殊文字が含まれる場合、特殊文字を含んだプロファイル名を削除してしまう問題を修正しました。</p> <p>A 特殊文字を含むプロファイル名またはチャネル名を、作成時に切り捨ててしまう問題を修正しました。</p> <p>P Flowmon プローブ アプライアンスで MSSQL または MySQL プロトコルを監視するときにメモリが不足してしまう問題を修正しました。</p> <p>A Monitoring Center > レポート > チャプターで多くのチャプターを表示するときのパフォーマンスを改善しました。</p> <p>Col Flowmon コレクタの TLS 対応リスニング ポートの安定性を改善しました。</p> <p>A Flowmon Monitoring Center から Dashboard and Reports へのレポートの移行が改善されました。</p> <p>A Dashboard and Reports のウィジェットの概要の円グラフは、数値で要約できる列が表に含まれている場合にのみ表示されるようになりました。</p> <p>A Dashboard and Reports で設定したレポートスケジュールにて、メール送付する際、添付ファイルの名前にレポート名が含まれるようになりました。</p> <p>A LDAP 認証で、入力されたユーザー名の大文字と小文字が区別されてしまう問題を修正しました。</p> <p>既知の不具合</p> <p>P Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。</p>

			警告
			Flowmon OS ver11.01.06 以降では、プロキシサーバーとの通信時に厳密な相互認証が行われます。Configuration Center > システム > システム設定 > プロキシでアプライアンスにプロキシが設定されており、プロキシが HTTPS 検査 (いわゆる SSL バンプ、HTTPS トラフィックの復号化と再暗号化) を行う場合、Configuration Center > システム > システム設定 > 証明書管理でプロキシの CA 証明書をアップロードする必要があります。プロキシを使用していないアプライアンスと、SSL バンプを実行しないプロキシを使用しているアプライアンスは、この変更による影響を受けません。
		Col	Flowmon OS ver11.01.06 以降では、暗号化プロトコル TLS 1.0 および TLS 1.1 は、サポートされなくなりました。Flowmon プローブ 以外の TLS 対応のフロー ソースを使用している場合は、これらのフロー ソースが TLS 1.2 以降をサポートしていることを確認してください。トランスポートプロトコルの暗号化を使用していないフロー ソースは、この変更による影響を受けません。
		A	Flowmon 11.1 の LDAP 認証は、仕様変更としてユーザー名の英文字・小文字を区別しくくなりました。これは、Flowmon 11.1.6 以降の Flowmon 11.1 における LDAP 認証が、11.1 より前のバージョンと同じように動作することを意味します。 例えば、LDAP 認証を使用する場合、ユーザー名「JDoe」と「jdoe」は再び同一とみなされます。
Ver11.01.05	2021/04/19		<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。 <p>修正された問題</p> <ul style="list-style-type: none"> A Flowmon 11.1 にアップデートされたアプライアンスで、タイムゾーンが「(UTC+02:00) Europe/Prague」と異なる場合に、Web インターフェイスでのフォーム送信が断続的に失敗する問題を修正しました。 A Flowmon 11.1 にアップデートされたアプライアンスで、タイムゾーンが「(UTC+02:00) Europe/Prague」と異なる場合、レポートとアクティブデバイスが正しく動作しない問題を修正しました。 P 5 年以上前の Flowmon Probe ハードウェアとの互換性が改善されました。 上記の不具合は、Netcope ネットワークインターフェイスカードが Mellanox ネットワークインターフェイスカードに置き換えられた Dell PowerEdgeR730 に基づく Flowmon Probe 200000Pro アプライアンスにのみ影響します。 DA Flowmon アプライアンスが DA モードにデプロイされている場合、Flowmon Configuration Center のリソースマネージャーが正しく機能されない問題を修正しました。 P Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、Netcope ネットワークインターフェイスカードのモニタリングポートの状態を正しく評価されない問題を修正しました。 <p>既知の不具合</p> <ul style="list-style-type: none"> P Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。 これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。 この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。
Ver11.01.04	2021/03/29		<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。

			修正された問題
		A	1日ですケジュールされたレポートが、1日1回ではなく数分ごとに送信されてしまう問題を修正しました。
			既知の不具合
		P	Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。 これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。 この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。
Ver11.01.03	2021/03/24		重要な情報 - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - Flowmon OS をバージョンアップするためには、まず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			修正された問題
		DA	DA モードで、データが破損または不完全なユニットのステータスチェックに関する問題を修正しました。破損したデータがある場合でも、ステータスが正しく報告されるようになりました。
		A	Flowmon Monitoring Center で NPM 遅延が 0 のフローを集約するときに、最小 NPM 遅延が正しく計算されてない問題を修正しました。
		P	Flowmon プローブの単方向フローの拡張 NPM メトリックのエクスポートに関しての問題を修正しました。
		A	高さを手動で設定したウィジェットを更新すると Flowmon Dashboard and Reports で使用可能なデータに合わせて自動的にサイズ変更される問題を修正しました。
		A	Flowmon Dashboard and Reports でレポートの時系列グラフが小さなデータでは空になってしまう問題を修正しました。
		A	深夜に生成するようにスケジュールされた PDF レポートに、データが入力されない問題を修正しました。
			既知の不具合
		P	Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。 これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。 この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。
Ver11.01.02	2021/03/10		重要な情報 - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - Flowmon OS をバージョンアップするためには、まず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000Pro. また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			新機能
		P	Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスでは、Flowmon Configuration Center> モニタリングポート> インターフェース設定にて、小さいパケットのストリーム処理の最適化 (Maximum throughput) かつ、パケットバースト時にパケットドロップを最小限に抑えるための最適化 (Burst resistance) するオプションが追加されました。 この設定オプションは、バースト抵抗を増やすとモニタリングポートの最大スループットが低下し、その逆も同様であるというトレードオフの関係にあります。
			修正された問題
		A	Flowmon Dashboard and Reports でのスケジュールされた電子メールレポートに関しての問題を修正しました。

		A	Flowmon Dashboard and Reports での NBAR2 集約の TOP チャプターに関する問題を修正しました。
		DA	アクティブデバイスの、DA モードにおける設定の伝搬に関する問題を修正しました。
		DA	DA モードで、プロキシユニット、スレーブユニット、スタンドアロンスレーブユニットに関する Flowmon Dashboard and Reports へのアクセスが制限されていない問題を修正しました。 Flowmon Dashboard and Reports はマスターユニットでのみアクセスできます。
		A	Flowmon Monitoring Center において、アラートの内容に時折不整合が発生するタイミングの問題を修正しました。
		A	Flowmon Monitoring Center の解析において、TCP フラグのないフローに対するフィルタリング問題を修正しました。
		DA	DA モードでチャプターの再計算要求が連続して発生する問題が修正されました。
		DA	DA モードのインストール/アップデートパッケージの伝搬に関する問題を修正しました。
			既知の不具合
		P	Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。 これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。 この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。
Ver11.01.01	2021/02/01		<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからの構成エクスポートは v11.1.y リリースと互換性があります。メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9 が Flowmon v10 用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro、Flowmon Probe 40000、Flowmon Probe 40000 Pro、Flowmon Probe 200000Pro。また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			修正された問題
		P	Netcope ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスでは、L7 の可視性を実現するためにパケットトリミングを無効にする必要がある問題を修正しました。 アプリケーションプロトコルの解析基準を満たさないパケットは、プローブによって無視され、プローブがクラッシュすることはありません。ただし L7 プロトコル解析を行う場合は、パケットトリミングを無効にすることをお勧めします。
		A	削除されたユーザーに関連する古い設定が残っている場合、アップデート中に Flowmon Dashboard の設定が破損してしまう問題を修正しました。コンフィグレーションが破損してしまった場合、ダッシュボードが表示されなくなります。このようにして失われたダッシュボードは、コンフィグレーション上はまだ存在しており、サポートエンジニアが復元する必要があります。
			既知の不具合
		DA	DA モードでのレポートチャプターの再計算に関する問題がありました。チャプターの再計算が直後に追加された場合、一部のチャプターの再計算が行われない可能性があります。この問題は、古いバージョンの Flowmon でも発見しました。チャプターの再計算が失われた場合、チャプターが再計算されません。 ワークアラウンドは、指定されたチャプター編集ダイアログでチャプターを要求することにより、後でチャプターの再計算を行うようにします。 この問題は、大幅に変更された新しいチャプターまたは変更されたチャプターに対して要求された再計算にのみ影響します（編集ダイアログで通知されます）。 この問題は、再計算以外の追加変更がない既存のチャプターに要求された再計算に影響はありません。
		P	Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。 これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。 この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。
Ver11.01.00	2021/01/28		<p>重要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> - バージョンアップ時にデバイスの再起動を行います。 - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの前方互換性は、同じメジャーバージョン番号のすべてのリリースで保証されます。メジャーバージョン間では、前のメジャーバージョンの最後の安定版が、次のメジャーバージョンと互換性のあるコンフィグレーションファイルをエクスポートすることが保証されています。 例： Flowmon v11 リリースの場合、v11.0.x リリースからのコンフィグレーションファイルは v11.1.y リリースと互換性があります。

	メジャーバージョン間のアップグレードについては、v10.3.9がFlowmon v10用にリリースされた最後のバージョンである場合、バージョン 10.03.09からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - Flowmon OSをバージョンアップするためには、先ずDDoS Defenderをバージョンアップする必要があります。DDoS Defenderのバージョンが5.0.0以前の場合、Flowmon OSのバージョンアップができません。 - 以下のアプライアンスをVer11.00.07より最新へアップデートする場合、Flowmon内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000Pro。また、アプライアンスはFlowmonの更新プロセスによって自動的に再起動されます。
	新機能
A	共有ダッシュボード ユーザはダッシュボードを別のユーザまたは役割と共有できるため、ダッシュボードの同じインスタンスを表示する（または許可されている場合は編集する）ことができます。
A	事前定義ダッシュボード ユーザはダッシュボードを事前定義済みとして設定することができ、すぐに使えるダッシュボードとともに事前定義済みダッシュボードのリストとして表示されます。 他のユーザは、新しいダッシュボードを作成する際に独自のコピーを作成することができます。
A	トポロジー 帯域幅の使用状況を地理的または論理的なコンテキストで示すトポロジーの視覚化機能を追加しました。トポロジーを既存のプロファイルやチャンネルにマッピングします。
A	フローソースのライブチェックが改善されました。 SNMPに加えて、ライブチェック機能はソースから受信したフローデータを考慮して、フローが正しく配信されているかどうかを確認したり、配信されていない場合に報告したりするようになりました。SNMPライブチェックと受信フローデータチェックの両方を組み合わせることもできます。
A	REST APIのユーザガイドが、すべてのアプライアンスでインタラクティブなガイドとして利用できるようになりました。これは最適な検索を提供し、REST API呼び出しの例を提供します。 さらに、認証を含むローカルまたはリモートのFlowmon REST APIを使用して、ユーザガイドから直接呼び出しをテストできます。
A	プリセット構成の一部としてアラートをサポートするようになりました。
P	パケットの重複排除 Flowmonのモニタリングポートにパケット重複排除機能が追加されました。 Flowmon Probeが、Google Cloud VPC Packet MirroringやAWS VPC Traffic Mirroringなどのプラットフォームネイティブなパケットミラーリングソリューションからデータを受信している仮想環境において、重複を排除するのに特に役立ちます。
A	Webインターフェイス設定はデフォルトで有効になりました。
P	Flowmon ProbeのVoIPトラフィック分析が改善され、「VoIP」と「拡張 VoIP」の2つの選択肢が用意されました。それぞれの選択肢には異なるパフォーマンスプロファイルがあり、異なるレベルの可視性を提供します。「拡張 VoIP」は、RTP / RTCP 関連を含む完全な可視性を提供し、最大 10Gbps の速度に適しています。「VoIP」は RTP / RTCP 関連を提供しませんが、高速ネットワークに適しています。 アップグレードされたアプライアンスでは、「拡張 VoIP」がデフォルトです。
A	セキュリティに関するアップデートが定期的に行われるようになりました。
	修正された問題
A	レポートでインターフェースの翻訳に関するバグを修正しました。
A	TACACS+の設定でCHAP認証が使用できなくなりました。
A	TOPチャプターのウィジェットで「Bytes」の欄が消えてしまう問題を修正しました。
A	レポートスケジューラーの「毎月」が、年が変わると動作せず、レポートが作成されない問題を修正しました。
P	プローブ（PROモデル）からのトラフィックをモニタリングポートに基づいてプロファイル化できない問題を修正しました。
A	チャプター編集でプロファイルの変更や削除などを行う際にウィジェットのグリーンアップが実行されるようになりました。
A	ログローテーションの失敗を引き起こす問題を修正しました。
V	ライセンス不具合の原因でHyper-Vのモニタリングポートが起動しない問題を修正しました。
A	Flowmon dashboard and reportsの通知メッセージが、選択された言語に翻訳されない問題を修正しました。
A	VXLAN VNI フィルターの制限が16ビット整数から24ビット整数に増加しました。
A	フローソースをGUI上で削除する場合、変更したフローソース名がデータベースから正しく削除されない問題を修正しました。
A	利用可能なタイムゾーンのリストにUTCタイムゾーンが追加されました。
A	ユーザー設定の「解決」の設定がFlowmon dashboard and reportsで反映されない問題を修正しました。
A	プロファイルの編集からデフォルトで登録されているプロファイルを削除した場合、解析画面が表示されなくなる問題を修正しました。
A	Flowmon dashboard and reportsで作成されたPDFのレポートにクリック可能な目次が追加され、各章に移動できる

		ようになりました。
A		転送データの可用性ステータスに関する問題を修正しました。
P		プローブ上の一部のフローのエクスポートに遅延が生じる問題が修正されました。
A		ユーザガイドの「インストールと設定」の章へのリンクを更新しました。
		パケットの断片化が原因で一部のフローで MAC 値と VLAN 値が欠落する問題を修正しました。
A		Flowmon のアップデート中にディスク容量不足になる問題を修正しました。
A		[All Ports]を選択せずにプロファイルされたソースを保存すると、Flowmon Monitoring Center のインターフェイのチェックボックスのラベルが壊れてしまう問題を修正しました。
A		Flowmon Monitoring Center レポートの編集にて「グラフのオプション」を変更すると、編集画面が消えて変更が適用できない問題を修正しました。
A		過去のデータを解析するときに、1 分のプロファイルのグラフが表示されない問題を修正しました。
A		機密性の高いデータはアプライアンスログにエクスポートされなくなりました。
A		Flowmon Configuration Center > システム > GPG 設定の用語とローカライズが改善されました。
A		「samplerator_check.sh を参照する」という誤解を招くようなエラーメッセージがシステムログに表示されなくなりました。
A		プロファイル編集の際にサポートされていない文字が保存されないように入力検証が追加されました。
A		GUI 上で外部ストレージの IP アドレスが変更できない問題を修正しました。
A		ユーザーガイドの RTP ジッターの説明を修正しました。
A		フローエクスポートの削除はターゲットに関連する TCP / TLS ファイルのみ削除されるようになりました。
A		30 秒のプロファイルに基づくアラートの詳細で誤った条件が表示される問題を修正しました。
P		ソース監視に SNMPv3 を使用する場合、Flowmon Probe のモニタリングインターフェースに誤った番号が付けられる問題を修正しました。
A		開始時間と観測時刻の両方のフィールドを含む NSEL のフローレコードで、フロー開始時間が正しく計算されない問題を修正しました。
A		名前解決に時間が掛かる。または名前解決ができない場合、レポートの PDF をタイムリーに生成できない問題を修正しました。
A		Flowmon Monitoring Center で 1500 文字以上のフィルターを使用する際に発生する問題を修正しました。
A		30 秒プロファイルが多数にある場合 Web インターフェイスの速度が低下し、使用できなくなる問題を修正しました。
A		新しい VoIP プリセットは、推奨プロファイルを設定することで Flowmon Monitoring Center の VoIP 解析パフォーマンスが向上しました。
		既知の不具合
DA		DA モードでのレポートチャプターの再計算に関する問題があります。チャプターの再計算が直後に追加された場合、一部のチャプターの再計算が行われない可能性があります。この問題は、古いバージョンの Flowmon でも発生します。チャプターの再計算が失われた場合、チャプターが再計算されません。 ワークアラウンドは、指定されたチャプター編集ダイアログでチャプターを要求することにより、後でチャプターの再計算を行うようにします。 この問題は、大幅に変更された新しいチャプターまたは変更されたチャプターに対して要求された再計算にのみ影響します（編集ダイアログで通知されます）。 この問題は、再計算以外の追加変更がない既存のチャプターに要求された再計算に影響はありません。
P		Netcope ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスでは、L7 の可視性を実現するためにパケットトリミングを無効にする必要があります。 L7 の可視性とパケットトリミングを組み合わせようとすると、アプライアンスが不安定になる可能性があります。 この問題は Flowmonv11.1.0 にのみ影響し、今後のバグフィックスリリースで対処される予定です。
P		Mellanox ネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro アプライアンスは、APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe との互換性はありません。 これらのモジュールを取り付けて使用しようとすると、機器が正常に機能しなくなる可能性があります。 この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響し、今後の APM Probe および Flowmon Packet Investigator Probe バグフィックスリリースで対処される予定です。
Ver11.00.11	2021/02/10	<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.09 である場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。Flowmon OS をバージョンアップするためには、まず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro、Flowmon Probe 40000 Pro、Flowmon Probe 200000 Pro。

			また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			新機能
		A	以下のセキュリティの脆弱性に対処しています。 CVE-2020-1472 CVE-2021-3156 この更新により、厳格なセキュリティガイドラインに準拠するようになります。
			修正された問題
		A	年を跨いで月次レポートの生成を設定していると正しくレポートが生成されない問題を修正しました。
		A	Flowmon Monitoring Center で PDF レポート生成時の DNS 名前解決の問題を修正しました。
		A	Flowmon Monitoring Center の SIP 数値フィールドのフォーマットが改善されました。
			既知の不具合
		P	FlowmonProbe 200000 Pro アプライアンスは、APM および FlowmonPacketInvestigator と互換性がありません。これらのモジュールをインストールして使用しようとする、アプライアンスが正しく機能しなくなる可能性があります。この問題は、インストールされている Flowmon のバージョンに関係なく、すべての Mellanox ベースのアプライアンスに影響します。 今後の APM および FlowmonPacketInvestigator のバージョンに対処される予定です。
Ver11.00.10	2021/01/06		重要な情報： - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.09 である場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。Flowmon OS をバージョンアップするためには、まず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。 -以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro、Flowmon Probe 40000 Pro、Flowmon Probe 200000 Pro。 また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			新機能
		A	セキュリティに関するアップデートが定期的に行われるようになりました。
			修正された問題
		DA	分散アーキテクチャ構成の一貫性に影響を与えるマイナーな問題を修正しました。ユーザ設定とフローソースを変更した際に発生する不整合性に関する誤った通知がされなくなりました。
		P	IPv6 ベースのトラフィックのアプリケーションプロトコルの可視性を修正しました。Flowmon Probe でエクスポートされたフローでオプションの L7 値が処理できるようになりました。
Ver11.00.09	2020/11/30		重要な情報： - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.09 である場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。Flowmon OS をバージョンアップするためには、まず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。 -以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro、Flowmon Probe 40000 Pro、Flowmon Probe 200000 Pro。 また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			修正された問題
		C	TCP を使用してフローを受信すると、Flowmon Collector がフローソースと確立された TCP 接続を途中で切断する問題を修正しました。
		A	Flowmon Collector、Flowmon ADS または Flowmon DDoS Defender 間のデータ引き渡し時のパフォーマンスに悪影響を与えていた問題を修正しました。

Ver11.00.08	2020/11/23		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.09 である場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000 Pro。 また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			修正された問題
		P	Flowmon Probe 20000 SFP+および Flowmon Probe 40000 SFP+のアプライアンスの CPU 使用率が最適化されました。高いパケットレートでトラフィックを処理する際にアプライアンスが過負荷になっていた問題を修正しました。
		A	全ての 30 秒・1 分プロフィールを Flowmon Monitoring Center で編集・保存できるようになりました。
		C	Flowmon Collector のリスニングポートが TLS ハンドシェイクの接続に 1 つでも失敗した場合、すべてのアクティブな接続を切断していた問題を修正しました。
		A	HTTP の第 1 レベルおよび第 2 レベルドメインに基づく TOP チャプタが修正されました。
		A	姓が空欄のユーザーアカウントであった場合、Flowmon Dashboard and Reports への移行プロセスが失敗していた問題を修正しました。
		P	Flowmon Probe が一部のフローをエクスポートする際に、大幅に時間をかけていた問題を修正しました。
Ver11.00.07	2020/10/12		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.09 である場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。 - 以下のアプライアンスを Ver11.00.07 より最新へアップデートする場合、Flowmon 内すべてのアップデートを正常に完了させるために再起動が必要になります。 Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000 Pro。 また、アプライアンスは Flowmon の更新プロセスによって自動的に再起動されます。
			修正された問題
		A	Flowmon Probe 20000 Pro, Flowmon Probe 40000 Pro, Flowmon Probe 200000 Pro のアプライアンスにおける Flowmon 更新プロセスの信頼性が向上しました。
		A	プロフィール済みのインターフェースがそれぞれのソースの SNMP 更新後に混在してしまう問題を修正しました。
		P	内部識別子が判読不能なメッセージを表示する代わりに、欠落している文字のある翻訳は自動的に英語表記されるようになりました。
		A	Netcope のネットワークインターフェイスカードを搭載した Flowmon Probe 200000 Pro のアプライアンスの信頼性が向上しました。アプライアンスでは、起動プロセス中にネットワークインターフェイスカードの初期化で断続的に問題が発生してしまう問題を修正しました。
		A	Flowmon Monitoring Center > Sources で、ソースのネットワークインターフェース速度の表示問題を修正しました。
		A	Flowmon v11.00.06 へアップデート後、Flowmon Dashboard で既存のウィジェットが表示されない問題を修正しました。
		A	日本語の文字を含むチャンネル名とプロフィール名の編集に関する問題を修正しました。
		A	ユーザの言語設定がウェブインターフェイスで正しく処理されない問題を修正しました。
			単一のタイムサーバを使用する場合の NTP 時刻同期の問題を修正しました。

Ver11.00.06	2020/09/15		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.09 である場合、バージョン 10.03.09 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。
			修正された問題
		DA	FMC のダッシュボードのウィジェットが Flowmon ダッシュボードへの移行に失敗する問題を修正しました。
		A	DA モードにおけるリスニングポートのコンフィグレーションの通信により、コレクタを不要に再起動しパフォーマンスに悪影響を与えていた問題を修正しました。
		A	入力インターフェース・出力インターフェースのデータがレポートに正しく表示されない問題を修正しました。
		A	削除したユーザが所有していたレポートが自動的に削除されるように修正しました。 (エラーメッセージが表示されなくなりました。)
		A	ver10.03.09 からの移行エラーの原因となる問題を修正しました。
		P	CSV 化されたレポートに、「送信元 AS」と「送信先 AS」の列名としてそれぞれ「sas」と「das」が表示されていた問題を修正しました。
		A	フラグメント化された IP トラフィックを処理する際の Flowmon プローブの安定性が改善されました。
		A	プロファイル済みのソースが存在する時にディスクのクォータを変更すると、非ソースプロファイルが削除される問題を修正しました。
		A	NetCope カードを使用した 200 GbE プロブのモニタリングポートが、8x10GbE モードで起動しない問題を修正しました。
			Flowmon DDoS Defender がインストールされている場合、「クォータの管理」の使用状況が 100%を超えてしまう問題を修正しました。
Ver.11.00.05	2020/08/12		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.08 である場合、バージョン 10.03.08 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。
		A	新機能
			アクティブデバイスと VoIP 解析がマルチテナント設定のテナントユーザに利用できるようになりました。
		A	修正された問題
		A	Web インターフェースのホスト名の変更が修正されました。
		A	Flowmon ユーザガイドの 4.1.4.4 章に電子メール設定時の注意を追記しました。(英語版のみ) 一部の SMTP サーバーは認証時のアカウントと異なるメールアドレスを送信元に設定すると送信時に拒否されることがあります。
		DA	SNMPv3 を使用した場合のプロレコードのインタフェース識別子の問題を修正しました。
		A	DA モードでプロファイル化されたソース内のインタフェースがスレーブユニットに反映される問題を修正しました。
A	カスタマイズした IP 名をエクスポートする CLI コマンドを追加しました。		
	Netcope 200G2Q カードの「restore factory settings」のコマンド問題を修正しました。		
Ver.11.00.04	2020/07/13		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.08 である場合、バージョン 10.03.08 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。
		P	修正された問題
		A	ミリコムネットワークカードと 5GB 未満のシステムパーティションを備えたアプライアンスでの Flowmon v11.0.3 へのバージョンアップに関する問題を修正しました。
		A	名前がすべて数字で構成されているリスニングポートのステータスが正しく表示されない問題を修正しました。
		A	Flowmon Traffic Recorder から Flowmon Packet Investigator へのアップグレードに関する問題を修正しました。
			高度な解析で DNS と TLS のフィルタが使用できない問題を修正しました。

Ver.11.00.03	2020/06/30		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> -エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.08 である場合、バージョン 10.03.08 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。
		A	修正された問題
		A	FMC の高度な解析で、ログイン時にスペース文字を使用していると動作しない問題を修正しました。
		A	バックアップが有効な場合、プロファイルのインポートが失敗していた問題を修正しました。
		Col	スケジュールに複数の電子メールアドレスを設定している場合に、FMC から新しいレポートへの移行が機能しない問題を修正しました。
		A	プロファイルツリーの再構築に非常に長い時間を要する場合、コレクタプロセスが終了してしまう問題を修正しました。(プロセスの再起動ループが発生する可能性があります)。
		DA	GUI の不具合で、複数行に表示されていたエクスポート先が非表示になる問題を修正しました。
		DA	DA モードで Syslog イベントログの設定がソースグループに正しく反映されない問題を修正しました。
		A	DA モードでの SNMP 設定が全ユニットに正しく反映されない問題を修正しました。
		A	ターゲットの転送のフィルタが正しく動作するように修正されました。
		OS パーティションが 5GB 未満のアップライアンスで Flowmon v11.0 へアップデートできない問題を修正しました。	
Ver.11.00.02	2020/06/15		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> -エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.08 である場合、バージョン 10.03.08 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。
		A	修正された問題
		A	モニタリングセンターでの解析画面で以前の結果が pdf ファイルにエクスポートできない問題を修正しました。
		A	Flowmon ダッシュボードの再送信インデックスウィジェットでは、状況の悪化による重大度を示すためにブレイクポイントの色が変更されるようになりました。
		移行の問題を特定するため、レポートの移行に失敗した場合の通知を追加しました。	
Ver.11.00.01	2020/06/03		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API ver11.00.01 のユーザガイドをご参照ください。 -エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.08 である場合、バージョン 10.03.08 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。 - DDoS Defender のバージョンが 5.0.0 以前の場合、Flowmon OS のバージョンアップができません。Flowmon OS をバージョンアップするためには、先ず DDoS Defender をバージョンアップする必要があります。
		A	新機能
		A	アクティブデバイスでキー識別子を設定できるようになりました。アクティブデバイスの識別子として、MAC アドレス、IP アドレス、ユーザ ID と MAC/IP アドレスの組み合わせを選択できます。
			モニタリングセンターの高度な解析で、検索機能を備えたドロップダウンを追加しました。
			Hyper-V Generation 2 は、互換性のある仮想アップライアンスのイメージと共にサポートされるようになりました。
		A	AWS での Nitro-based のインスタンスがサポートされるようになりました。
			コンフィグレーションセンターのシステムでユーザインターフェースのセキュリティを向上させるために、基盤となる HTTP サーバのオプション機能のセットを追加しました。
		A	修正された問題
		A	レポートで設定した終了時刻が正しく適用されない問題を修正しました。
		A	TOP チャプタでのネットワークマスク(送信元/送信先)の問題を修正しました。
			フローのリストでオプションの IP 情報をクリックするとエラーになる問題を修正しました。
			比較の"より小さい" (<)を使用した TOP1 条件のアラートで、REST API から適切な値を返さない問題を修正しました。
		A	REST API ユーザガイドのアラートタイプの ID 情報を修正しました。
		A	ライセンス 画面に FPI ライセンスと FTR ライセンスの両方が表示される問題を修正しました。

		A	コンフィグレーションセンターのライセンス画面では、FTA がライセンスされている場合にのみ、"Includes Traffic Analyzer functionality" と表示されるようになりました。
		A	XML のコンフィグレーションファイルのインポートで、元の名前を使用するとチャンネルが正しく作成されない問題を修正しました。
		A	新しいプロファイルを作成時、事前に選択した親プロファイルから取得した無効なチャンネルを持つプロファイルを保存するとプロファイルとチャンネルが作成されない問題を修正しました。
		A	TCP / UDP を介した高度なフロー転送は、フローレコードの NetFlow 受信時間のフィールドに出力されるようになりました。
		A	前後に AS 値が存在する場合、送信元と宛先の AS 値が解析に表示されない問題を修正しました。
		DA	ダミーチャンネルのログに関する誤ったエラーメッセージを削除しました。
		A	分散アーキテクチャのソースグループ内でスタンドアロンスレーブユニットに障害が発生した場合、プライマリマスターユニットは別のスタンドアロンスレーブユニットに正しく切り替わらない問題を修正しました。
		A	syslog クライアントの追加に関する問題を修正しました。
			ログマネジメントを改善しました。
Ver.11.00.00	2020/04/21		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - バージョンアップ時にデバイスの再起動を行います。 - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API ver11.00.00 のユーザガイドをご参照ください。 - エクスポートされたコンフィグレーションファイルの後方互換性は、新しいメジャーバージョンに更新する前の Ver10.3.0 以上を通して保証されています。 <p>例：Flowmon 11.X の場合、バージョン 11.Y でバックアップしたコンフィグレーションファイルはすべて互換性があります。Flowmon 11 へのアップグレード前のバージョンが 10.03.07 であれば、バージョン 10.03.08 からエクスポートされたコンフィグレーションファイルにも対応しています。</p>
		A	新機能
		A	<ul style="list-style-type: none"> - レポートは新しい UI として再設計され、さまざまな Flowmon モジュールのチャプターの組み合わせに対応し、より良いユーザエクスペリエンスとより幅広いスケジューリングオプションを提供します。 - モニタリングセンターのレポートは、アップデート中に新しいレポートに移行されます。 - Flowmon Ver11 へアップデート後にモニタリングセンターのレポートに行われた変更は同期されませんので、ご注意ください。 <p>新しいレポートのご使用をお勧めします。</p>
		A	Flowmon ダッシュボードの名前が Dashboard and Report に変更され、新しいレポート機能を利用できるようになりました。
		A	モニタリングセンターのダッシュボードは削除され、独立した Dashboard and Reports に置き換えられました。
		A	ダッシュボードに新しいタブを作成する際、事前に定義されたダッシュボードから選択できる機能を追加しました。「事前に定義されたダッシュボードから選択します。」を使用することで、ユーザは、Status、NetOps、SecOps、アプリケーションからダッシュボードを簡単に作成することができます（インストールされているモジュールにのみ対応可能）。
		A	ダッシュボードタブからレポートに変換できるようになりました。
		A	設定テンプレートが改善され、セットアッププロセスが合理化し、ソリューションが全体的に簡単に使用できるようになりました。利用可能な設定テンプレートの項目が、Dashboard and Report > 設定に追加されました。
		A	<p>新しいウィジェット</p> <ul style="list-style-type: none"> - 高レベルのウィジェットは、接続されているフローソース、セキュリティインシデントの数、重大度やアプリケーションの処理性能と概要（インストールされているモジュールによって異なります）などを一目で確認できるようになりました。 - APM インデックスと再送信インデックスの KPI 基準を可視化できる新しいウィジェットを追加しました。
		A	<p>REST API</p> <p>アクセス権のあるアーキテクチャを再設計し、より柔軟なテナント管理が可能となりました。このアクセス権の変更により、REST API 呼び出しに必要な変更もたらされるため、REST API ユーザガイドをご参照ください。</p>
		DA	<p>テナント</p> <ul style="list-style-type: none"> - 多数のユーザ管理を容易にするため、ユーザの役割をテナントレベルで管理することができます。 - 役割の管理に階層が導入され、最高管理者（Base Tenant 管理者）がテナントを作成し、フローソースとプロファイルの可視性を制限します。 - テナント管理者は、テナント内のユーザと役割を管理し、次に各テナント内の個々のユーザを管理します。これにより、アクセス権に縦割り構造が導入され、より使いやすく管理することができます。 - テナント内のユーザは、テナント定義で指定されたデータのみを閲覧できます。
		P	分散アーキテクチャから展開される DA のステータス概要は UI から直接利用でき、ユニットの可用性ステータス、ユニットの接続形態ステータス、XML 構成ステータス、および DA のインストール済みパッケージステータスに関する視覚情報を提供します。
		A	VxLAN VNI IPFIX フィールドをサポートし、VxLAN に基づいたトラフィック統計情報を提供する機能が追加されました。Flowmon Probe は VNI を抽出し、IPFIX を介してこの情報をエクスポートします。VNI は、VxLAN のカプセル化を有効または無効にして監視できます。

		A	NPM メトリックスは、時系列データのデータ集約に加重平均を使用することによって、より正確な統計になりました。
		A	Flowmon モジュールの動的メモリ管理により、メモリの一部を個々のモジュールに割り当てることができます。一部のモジュールを優先的に使用することで、システムは個別に展開される状況により良く適応することができます。
			フローソース SNMP ライブチェックのタイムアウト設定ができるようになりました。
		A	修正された問題
		A	アラートのしきい値のデータと解析に表示されるデータの間に不整合が発生する問題を修正しました。
		A	1 分粒度のトラフィックチャプターで、24 時間未満の空のグラフは表示されなくなりました。
		A	Syslog メッセージの設定が再起動後に元に戻る問題を修正しました。
		A	DA のスレーブユニットで、時系列で表示を使用するとタイムゾーンが切り替わる問題を修正しました。
		A	30 秒プロファイルが多数使用されている場合に、システムがファイルシステムの inode を使い尽くす問題を修正しました。
		A	Shadow プロファイルから作成された Real プロファイルがリソースマネージャに表示されない問題を修正しました。
		A	TOP チャプターで "残り" の値がマイナス値になっていた問題を修正しました。
		A	IP 通信に基づき TLS 集約を使用した TOP チャプターの問題を修正しました。
		P	FMD でトラフィックチャプターウィジェットを作成する場合、ユーザが "集約なし" オプションを設定できない問題を修正しました。
		A	システムで、Flowmon 10G Probe のインターフェース速度設定を変更するオプションが表示されない問題を修正しました。
		A	カスタムプロファイルに基づいて構築されたチャプターのトラフィックウィジェットのデータがない問題を修正しました。
		A	ユーザのタイムゾーンと Flowmon に設定されているタイムゾーンが異なる場合、プロファイルを編集し保存できなかった問題を修正しました。
		A	mysql フローディクショナリのデータ衝突に関するメッセージが、大量に出力される問題を修正しました。
		A	アラート定義で設定した SNMP トラップアクションが正しく保存できない問題を修正しました。
		A	統計情報での「時系列で表示」の複雑なフィルター定義でエラーが発生する問題を修正しました。
		A	Syslog 認証メッセージの構文解析プログラムが改行文字を受け付けられない問題を修正しました。
		A	管理インターフェースの設定で、サブネット重複の検証を行うようになりました。
			トラブルシューティングをより良くするため、プロキシ設定でのテスト接続が改善されました。
Ver.10.03.09	2020/05/21		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API のユーザガイドを読んでください。 - Flowmon 10.3.0 以降の基本的な機能は、2012 年 8 月以前に購入したアプライアンス (Intel platform に基づく) では保証しません。これらのアプライアンスでは、更新が実行されません。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - 新しい Flowmon ダッシュボードに置き換えられた為、Flowmon Monitoring Center のダッシュボードは Flowmon OS Ver.11 で使用することができなくなる予定です。
		A	新機能
		P	セキュリティに関する最新のベストプラクティスに対応するため、セキュリティ強化が適用されました。
			TLS トラフィック処理時のプローブの安定性が向上しました。
		A	修正された問題
		A	FMC の解析画面にて統計情報の統計基準に「IP 通信」以外 (例：任意の IP アドレス) を選択し、実行すると解析結果を右クリックしても、ドリルダウンのメニューが表示されない問題を修正しました。
		A	Flowmon ダッシュボードで Top ソース AS ウィジェットに「詳細情報」をクリックすると、サーバーエラーが発生する問題を修正しました。
		A	システム更新中のプロファイルとチャンネル名の変更は、サポート目的で記録されるようになりました。
		A	プロファイルを削除した後、プロファイルとチャンネルの内部名が表示される問題を修正しました。
			Flowmon に設定されているタイムゾーンと異なるタイムゾーンから Flowmon にアクセスしている場合、編集したプロファイルが保存できない問題を修正しました。
Ver.10.03.08	2020/05/05		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API のユーザガイドを読んでください。 - Flowmon 10.3.0 以降の基本的な機能は、2012 年 8 月以前に購入したアプライアンス (Intel platform に基づく) では保証しません。これらのアプライアンスでは、更新が実行されません。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - 新しい Flowmon ダッシュボードに置き換えられた為、Flowmon Monitoring Center のダッシュボードは Flowmon OS Ver.11 で使用することができなくなる予定です。
		A	新機能
		A	セキュリティに関する最新のベストプラクティスに対応するため、いくつかのセキュリティ強化が適用されました。
			アクティブデバイスで MAC アドレス以外の識別子も設定できるようになりました。

		アクティブデバイスの識別子として、MAC アドレス、IP アドレス、ユーザ ID、ユーザ ID と MAC アドレス、ユーザ ID と IP アドレスを選択できます。
	A	修正された問題
	A	FMC の書き込み許可を制限されているユーザが、割り当てられたロールに表示されているすべてのプロファイルのレポートのチャプタを作成できるようになりました。
	DA	新しいプロファイルを作成するときに、開始時間が All Source の開始時間に制限されなくなりました。開始時間は親プロファイルによって制限されるようになりました。
	A	ネットワークタイムアウトを防ぐ仕組みを実装しました。 DA モードで複雑なデータエリを処理できるようになりました。
	A	「NAT DST IP」に基づく TOP チャプタの問題を修正しました。
	A	HTTPS 用の証明書チェーンを使用している場合、UI アクセスで発生する問題が修正されました。
	A	フローパケットの大きなパディングに起因する IXIA IxFlow の互換性の問題を修正しました。
	A	解析で、NEL 拡張機能 (NAT SRC/DST IP と NAT DST ポート) の集約ができるようになりました。
	A	プロフィール編集時にブラウザが反応しない問題を修正しました。
	A	PDF レポートで幅が固定されているテーブルが、PDF 文書の幅に適応するようになりました。
	A	TOP チャプタの統計基準に送信元マスク又は宛先マスクを使用した場合の問題を修正しました。
	A	レポートで長い期間を設定すると、x 軸以下のグラフが表示されない問題を修正しました。
	A	新しいディスクパーティションレイアウトを反映するため、ヘルスチェックスクリプトが更新されました。
	A	統計基準に送信元ポート、宛先ポート、送信元マスク、宛先マスクを使用しているチャプタがダッシュボードのウィジェットとして正しく表示されない問題を修正しました。
	A	設定テンプレートのウィザードを管理者ロール以外のユーザが使用した場合にも親プロファイルに「All Sources」が選択できるようになりました。
		設定テンプレートのインポートで、インポートされたチャプタが見つからない場合にも正常として表示されてしまう問題を修正しました。
	A	既知の不具合
		FMC の解析画面にて統計情報の統計基準に「IP 通信」以外 (例: 任意の IP アドレス) を選択し、実行すると解析結果を右クリックしても、ドリルダウンのメニューが表示されません。
Ver.10.03.07	2020/2/27	<p>重要な情報 :</p> <ul style="list-style-type: none"> - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API のユーザガイドを読んでください。 - Flowmon 10.3.0 以降の基本的な機能は、2012 年 8 月以前に購入したアプライアンス (Intel platform に基づく) では保証しません。これらのアプライアンスでは、更新が実行されません。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - 新しい Flowmon ダッシュボードに置き換えられた為、Flowmon Monitoring Center のダッシュボードは Flowmon OS Ver.11 で使用することができなくなる予定です。 <p>A 修正された問題</p> <p>A チャプタの編集で、ユーザがフィルタに特定の条件を定義したチャプタを作成できない問題を修正しました。</p> <p>バージョンアップ後にソフトウェア RAID が起動しない問題を修正しました。</p>
Ver.10.03.06	2020/2/17	<p>重要な情報 :</p> <ul style="list-style-type: none"> - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API のユーザガイドを読んでください。 - Flowmon 10.3.0 以降の基本的な機能は、2012 年 8 月以前に購入したアプライアンス (Intel platform に基づく) では保証しません。これらのアプライアンスでは、更新が実行されません。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - 新しい Flowmon ダッシュボードに置き換えられた為、Flowmon Monitoring Center のダッシュボードは Flowmon OS Ver.11 で使用することができなくなる予定です。 <p>A 修正された問題</p> <p>Flowmon コレクタの障害を引き起こす Flowmon DDoS Defender 5.0.0 および 5.0.1 との非互換性の問題に対処しました。Flowmon DDoS Defender のバージョンが 5.0.2 より低い場合、システムは更新できません。</p>
Ver.10.03.05	2020/2/13	<p>重要な情報 :</p> <ul style="list-style-type: none"> - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API のユーザガイドを読んでください。 - Flowmon 10.3.0 以降の基本的な機能は、2012 年 8 月以前に購入したアプライアンス (Intel platform に基づく) では保証しません。これらのアプライアンスでは、更新が実行されません。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。

			- 新しい Flowmon ダッシュボードに置き換えられた為、Flowmon Monitoring Center のダッシュボードは Flowmon OS Ver.11 で使用することができなくなる予定です。
			新機能
			Gigamon 製品から RADIUS 認証および、IPFIX フィールドのサポートが追加されました。
		A	修正された問題
		A	Flowmon ダッシュボードのトップチャプターウィジェットで国旗が表示されない問題を修正しました
		A	Flowmon ダッシュボードに、IP 通信チャプターウィジェットの DNS 変換データが表示されるようになりました。
		A	解析で 1 分および 30 秒プロファイルのグラフの表示の問題を修正しました。 ※1 分および 30 秒のプロファイルで、「すべて」のグラフのみ表示されます。
		A	AS トップ統計の PDF レポートで AS 名が改行される問題を修正しました。
		A	高度なフロー転送が改善されました。 ※VLAN タグのフィルタリングがサポートされるようになりました。
		A	LDAP 設定は暗号化されたパスワードがサポートされました。
		A	トラブルシューティングを改善するため、外部ストレージのバックアップのロギングを拡張しました。
		A	外部ストレージのバックアップが失敗する問題を修正しました。
		A	外部ストレージのバックアップで「Permission denied」エラーが発生した場合、Samba バックアップ障害通知が表示され、トラブルシューティングの際にユーザへの指示が修正されました。
		P	REST API で、無効な入力を防ぐために、アラート定義でのフィルタ検証をサポートするようになりました。
		A	Flowmon プロブは、NetFlow v9 の SNMP 出力インターフェイスフィールドをエクスポートするようになりました。
		A	Hyper-V Generation 2 がサポートされるようになりました。
		A	開いているファイルの最大数の制限に達する問題を修正しました。
			レポートの UUID 変換メカニズムの問題を修正しました。 ※ダッシュボードのレポートで FMC のチャプタが表示され、レポートに追加できるようになりました。
Ver.10.03.04	2020/1/27		重要な情報： - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API のユーザガイドを読んでください。 - カーネルおよびシステムパッケージの更新により、アップグレードプロセスは長時間かかります。(約 45 分) - Flowmon 10.3.0 以降の基本的な機能は、2012 年 8 月以前に購入したアプライアンス (Intel platform に基づく) では保証しません。これらのアプライアンスでは、更新が実行されません。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - 新しい Flowmon ダッシュボードに置き換えられた為、Flowmon Monitoring Center のダッシュボードは Flowmon OS Ver.11 で使用することができなくなる予定です。
			修正された問題
			EFI モードでの起動中にエラーが発生する問題が修正されました。
Ver.10.03.03 β	2020/01/14		重要な情報： - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API のユーザガイドを読んでください。 - カーネルおよびシステムパッケージの更新により、アップグレードプロセスは長時間かかります。(約 45 分) - Flowmon 10.3.0 以降の基本的な機能は、2012 年 8 月以前に購入したアプライアンス (Intel platform に基づく) では保証しません。これらのアプライアンスでは、更新が実行されません。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - 新しい Flowmon ダッシュボードに置き換えられた為、Flowmon Monitoring Center のダッシュボードは Flowmon OS Ver.11 で使用することができなくなる予定です。
			修正された問題
		Col	パラメータ「Any interface」に基づいて TOP N レポートを作成する場合、チャプタがレポートに適切に表示されるようになりました。
		DA	「IP 通信」に基づいて、ダッシュボードのウィジェットに「src」および「dst」ポートが表示されるようになりました。
		Col	DA モード：プロファイル編集で保存ができない問題を修正しました。
		P	区切り文字としてカンマを入力しスペースを入れることで、複数の電子メール受信者でアラートを設定できるようになりました。(a @ b.cd, e @ f.gh)
		A	Flowmon プロブは TLS IPFIX 拡張を提供するとき、1 つの TLS ヘッダー内の複数のハンドシェイクメッセージをサポートします。
		DA	高度なフロー転送を使用する場合、複数回線の VLAN フィルタを使用するのが可能になりました。
		A	DA モード：長時間実行される解析リクエストがタイムアウトする問題を修正しました。
		V	ログファイルのローテーション中に、エラーが発生する問題を修正しました。
		A	AWS アプライアンスで作成するセッションが多すぎる問題を修正しました。
		A	カーネルの更新時に 10G 管理インターフェースが認識できない問題を修正しました
		A	REST API を使用して新しいプロファイルを作成する場合、「開始時間」はユーザ定義のタイムゾーンを設定できるようになりました。

		A	REST API で割り当てられたグループを持つプロファイルのアラートの作成をサポートするようになりました。
		A	REST API を介して新しいプロファイルの作成および編集する場合、「電子メールで送信」または「外部ストレージに送信」オプションの設定ができるようになりました。
			REST API で、プロファイルのチャンネルを無効にできるようになりました。
Ver.10.03.02 β	2019/11/12		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API のユーザガイドを読んでください。 - カーネルおよびシステムパッケージの更新により、アップグレードプロセスは長時間がかかります。（約 45 分） - Flowmon 10.3.0 以降の基本的な機能は、2012 年 8 月以前に購入したアプライアンス（Intel platform に基づく）では保証しません。これらのアプライアンスでは、更新が実行されません。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - 新しい Flowmon ダッシュボードに置き換えられた為、Flowmon Monitoring Center のダッシュボードは Flowmon OS Ver.11 で使用することができなくなる予定です。
			新機能
			Syslog を介して特定の宛先にフローデータのエクスポートができるようになりました。 ※CLI コンフィグレーションのみ
		A	修正された問題
		A	LDAP ユーザー名または会社名にカンマが含まれる問題を修正しました。
		A	コレクタにモニタリングポートの項目が表示される問題を修正しました。
			自動更新パッケージのダウンロードの問題を修正しました。
Ver.10.03.01 β	2019/09/4		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API のユーザガイドを読んでください。 - カーネルおよびシステムパッケージの更新により、アップグレードプロセスは長時間がかかります。（約 45 分） - Flowmon 10.3.0 以降の基本的な機能は、2012 年 8 月以前に購入したアプライアンス（Intel platform に基づく）では保証しません。これらのアプライアンスでは、更新が実行されません。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - 新しい Flowmon ダッシュボードに置き換えられた為、Flowmon Monitoring Center のダッシュボードは Flowmon OS Ver.11 で使用することができなくなる予定です。
			修正された問題
		V	AWS アプライアンスでバージョンアップに失敗する問題を修正しました。
			ストレージ拡張時にデータストレージマイグレーション機能を開始できない問題を修正しました。
Ver.10.03.00 β	2019/08/30		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - Flowmon REST API を更新しました。詳細については REST API のユーザガイドを読んでください。 - カーネルおよびシステムパッケージの更新により、アップグレードプロセスは長時間がかかります。（約 45 分） - Flowmon 10.3.0 以降の基本的な機能は、2012 年 8 月以前に購入したアプライアンス（Intel platform に基づく）では保証しません。これらのアプライアンスでは、更新が実行されません。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - 新しい Flowmon ダッシュボードに置き換えられた為、Flowmon Monitoring Center のダッシュボードは Flowmon OS Ver.11 で使用することができなくなる予定です。
			新機能
		A	<p>コンフィグレーションセンターで構成テンプレートを追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> - 構成テンプレートを使用すると、事前に構成されたビューをネットワークパフォーマンス、クラウドアプリケーションなどに簡単に追加できます。 - テンプレートが適用されると、プロファイル、チャプタ、レポート、ウィジェット、ダッシュボードが自動的に作成されます。 - テンプレートは Flowmon ポータルでダウンロードができます。（services.flowmon.com）
		A	<p>Flowmon ダッシュボードの改善：</p> <ul style="list-style-type: none"> - ダッシュボードのレイアウトは標準、コンパクト、縮小を選択できるようになりました。 - ダッシュボードタブの分離が改善されました。 - 新しいウィジェットではデータによる自動的にリサイジングし、ダッシュボードで最適な位置にします。
		A	<p>Flowmon ダッシュボードのウィジェットの改善：</p> <ul style="list-style-type: none"> - チャートは垂直方向にサイズが変更できるようになりました。 - ウィジェットのチャートを非表示にできるようになりました。 - 円グラフの色が改善されました。 - テーブルの列はサイズ変更できるようになりました。

		<ul style="list-style-type: none"> - 時系列チャートは通常のチャートまたは積み上げチャートとして表示できるようになりました。 - チャートの軸は線形にするか、対数にするかの選択ができるようになりました。 - テーブルに割合の表示/非表示を選択できるようになりました。 - ウィジェットのデフォルトの列幅とチャートサイズは、デフォルトウィジェットの設定オプションで設定できます。
	Col	REST API でユーザおよびロールを管理できる新しいメソッドが追加されました。
	Col	物理アプライアンスで「HW RAID」または「SW RAID」の状態を表示できるようになりました。 ※コレクタの PRO モデル以外に限る
	DA	TLS 1.3 監視のサポートが追加されました。 <ul style="list-style-type: none"> - TLS Setup Time - TLS Server Version - TLS Cipher Suite - TLS Client Version - TLS Client Key Length - TLS Cipher Suites - TLS Extension Types
	DA	DA モード：SNMP 接続設定は、ソースグループ設定になりました。
	Col	DA モード：長期間のクエリが高速になりました。 複数のチャンネルとプロファイルの削除が高速化されました。
	A	NBAR2 のディクショナリが更新されました。
	A	カーネル のバージョンは 3.10.0-957.21.3 に更新されました。
		PHP のバージョンは 7.2 に更新されました。
	P	修正された問題
	DA	モニタリングポートの MTU 設定が反映されるようになりました
	A	DA モード：レポートの再計算に関する問題を修正しました。
		ログファイルに HTTPD 警告が誤って表示される n n 問題を修正しました。
	DA	既知の不具合
		DA モード： レポートの再計算は、プロキシグループのスレーブユニットに伝播されません。 これには、スタンドアロンスレーブは含まれません。この問題については、次回のバグ修正リリースで修正される予定です。
Ver.10.02.08	2020/01/10	<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - KVM VA を 10.1.x より前のバージョンから更新する場合： ディスクタイプを SATA から Virtio に変更する必要があります。 - DA モード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DA のすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン >使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモート FCC を介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの[パッケージのインストール]オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - モバイルアプリ REST API は Flowmon 10.02.00 で削除されました。 <p>修正された問題</p> <ul style="list-style-type: none"> A DA モードで表示されるエラーメッセージが DA モードでない場合にも表示されるバグを修正しました。 Col REST API を介して新しいアラートを作成する際に、SNMP トラップが適切に設定されるようになりました。 A 「新しいチャンネルを自動的に表示する」のオプションを使用して新しいプロファイルを作成する場合、解析画面で全ての新しいチャンネルが適切に表示されるようになりました。 <p>Flowmon OS におけるユーザ権限のセキュリティを改善しました。</p>

Ver.10.02.07	2019/11/11	<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - KVM VA を 10.1.x より前のバージョンから更新する場合： ディスクタイプを SATA から Virtio に変更する必要があります。 - DA モード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DA のすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモート FCC を介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの [パッケージのインストール] オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - モバイルアプリ REST API は Flowmon 10.02.00 で削除されました。 	
		修正された問題	
		A	フローソースのインターフェース名は、SNMP を介して自動的に更新されるようになりました。
		A	[アクセス制限]ダイアログが[保存]ボタンをクリックした後も表示され続ける問題を修正しました。
		A	FMC/FMD で送信するレポートが、FCC で設定したメールアドレスから送信されない問題を修正しました。
		A	フローソースのインターフェース操作中に GUI でエラーが発生する問題を修正しました。
		A	Netflow v5 フローの国名コードの割り当てを修正しました。
		V	コレクタはフロー終了時間の計算に Netflow v9 および IPFIX フィールド 161 (flow duration) を使用するようになりました。
		データストレージのユーザ資格情報のセキュリティを強化しました。	
Ver.10.02.06	2019/10/4	<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - KVM VA を 10.1.x より前のバージョンから更新する場合： ディスクタイプを SATA から Virtio に変更する必要があります。 - DA モード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DA のすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモート FCC を介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの [パッケージのインストール] オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - モバイルアプリ REST API は Flowmon 10.02.00 で削除されました。 	
		修正された問題	
		A	アクティブなファイアウォールルールで SNMP の拒否と許可の設定が反映されない問題を修正しました。
		A	ユーザ固有のデータがシステムログに表示されなくなりました。
		A	フローエクスポーターアプリケーションのメモリがリークする問題を修正しました。
		A	解析の sFlow SourceID によるフィルタ機能を修正しました。
		A	TLS SNI を使用した IPFIX フィールドは、ランダムバイトの末尾なしでエクスポートされるようになりました。
		V	LDAP から、名前、姓、またはメールアドレスなしで作成されたユーザを編集できるようになりました。
		データストレージの移行操作を開始できない問題を修正しました。	
Ver.10.02.05	2019/8/28	<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - KVM VA を 10.1.x より前のバージョンから更新する場合： ディスクタイプを SATA から Virtio に変更する必要があります。 - DA モード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DA のすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモート FCC を介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの [パッケージのインストール] オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - モバイルアプリ REST API は Flowmon 10.02.00 で削除されました。 	

			修正された問題
		A	[ユーザ ID 情報解析の有効化]オプションが有効になっている場合にユーザ ID データが欠落する問題を修正しました。
		A	[All Sources] プロファイルにおける RTT 値の計算の問題を修正しました。
		A	Flowmon ダッシュボードのウィジェットに NPM メトリックが表示されない問題を修正しました。
		Col	DNS 応答データと DNS 応答名に基づく集約の問題を修正しました。
		DA	管理者以外のユーザが REST API 経由で統計またはフローリストクエリの結果を読み取れない問題を修正しました。
			分散アーキテクチャ有効時にアラートがトリガーされない問題を修正しました。
Ver.10.02.04	2019/8/16		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - KVM VA を 10.1.x より前のバージョンから更新する場合： ディスクタイプを SATA から Virtio に変更する必要があります。 - DA モード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DA のすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモート FCC を介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの [パッケージのインストール] オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - モバイルアプリ REST API は Flowmon 10.02.00 で削除されました。
			修正された問題
		A	分散アーキテクチャ有効時にマスターユニットのソースのトラフィックグラフが消えてしまう問題を修正しました。
		A	ユーザが Jitter でトップチャプターをソートできない問題を修正しました。
			2 つのタブからプロファイルページを開いてプロファイルを同期したときに、HTML 文字を含むプロファイル名が正しく表示されない問題を修正しました。
Ver.10.02.03	2019/8/9		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - KVM VA を 10.1.x より前のバージョンから更新する場合： ディスクタイプを SATA から Virtio に変更する必要があります。 - DA モード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DA のすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモート FCC を介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの [パッケージのインストール] オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - モバイルアプリ REST API は Flowmon 10.02.00 で削除されました。
			修正された問題
		A	解析の TLS Certificate によるフィルタリングの問題を修正しました。
		Col	FMC への書き込み権限のないユーザが分析クエリの実行を停止できてしまう問題を修正しました。
		A	REST API クエリがプロファイルで選択されたチャネルの影響を受ける問題が修正されました。
		DA	FMC のソースにおいて SNMP 接続の保存が妨げられる問題を修正しました。
		A	分散アーキテクチャ有効時のフロー転送の互換性を修正しました。
			Flowmon のデフォルト AS リストを使用する場合の AS 番号の割り当てを修正しました。
Ver.10.02.02	2019/7/19		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - KVM VA を 10.1.x より前のバージョンから更新する場合： ディスクタイプを SATA から Virtio に変更する必要があります。 - DA モード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DA のすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモート FCC を介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの [パッケージのインストール] オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。

		<ul style="list-style-type: none"> - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - モバイルアプリ REST API は Flowmon 10.02.00 で削除されました。
		新機能
		複数のチャンネルを持つプロファイルの操作速度が改善されました。
	A	修正された問題
	A	FMC からの Syslog メッセージが CEF 形式に準拠するようになりました。
	A	[チャプタの編集]ダイアログを開いたときに親チャンネルが表示されない問題を修正しました。
	A	TCP ハンドシェイクの RTT (再送) 数を誤検知する問題を修正しました。
	A	フルアクセスを持たないユーザがすべてのソースを表示する際に表示が妨げられる問題を修正しました。
	Col	NetFlow フィールドの HTTP ホスト名が OneAccess デバイスから正しく受信されるようになりました。
		解析の結果が REST API クエリによって上書きされてしまう問題を修正しました。
Ver.10.02.01	2019/6/28	<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - DA モード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DA のすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモート FCC を介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの[パッケージのインストール]オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能していません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - モバイルアプリ REST API は Flowmon 10.02.00 で削除されました。
		新機能
		設定ファイルのダウンロード/アップロードは、FMD の構成 (ダッシュボード、ウィジェットなどの設定) もサポートするようになりました。
		Cisco NEL 統計受信サポートが IPFIX に追加されました (NetFlow v9 では既にサポートされていました)。
		Flowmon Collector で IPFIX フィールドの ARP の受信がサポートされるようになりました。
		レポートのチャプタ操作のパフォーマンスが改善されました。
		アクティブデバイスページのパフォーマンスが改善されました。
		分散アーキテクチャの利用時にクォータ情報がより速く表示されるようになりました。
	A	修正された問題
	A	Intel RAID Web コンソールの未使用のファイアウォールルールが削除されました。
	A	チャンネル「dummy_channel」のチャンネル情報ファイルが見つからない問題を修正しました。
		エクスポートされた IPFIX フィールド ARP HDR および ARP OP が値を切り替えたときの問題を修正しました。
Ver.10.02.00	2019/5/31	<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - DA モード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DA のすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモート FCC を介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの[パッケージのインストール]オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APM ウィジェットは、新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。 - DA モードでは、リスニングポートモード TCP / TLS が機能しません。代わりに TCP または UDP を使用してください。 - モバイルアプリ REST API は Flowmon 10.02.00 で削除されました。
		新機能
		NPM (ネットワークパフォーマンスモニタリング) メトリックに基づいたアラート定義が追加されました。
		粒度が 30 秒のプロファイルを利用して定義されたアラートは、30 秒ごとに評価されるようになりました。
		AVC をサポートするシスコデバイスから受信したネットワークタイム、応答時間、ART カウント再送信の値に対応しました。これらの値を受信すると、変換され、同等の専用データフィールドとして保存されます。
		AWS グローバルインフラストラクチャをネイティブにモニタリングできる Amazon VPC フローログのキャプチャに対応しました。
		SCADA / ICS プロトコル IEC 61859 (GOOSE / MMS) および DLMS のモニタリングに対応しました。
		Flowmon と LDAP の統合機能を見直し、ロールとアクセス権の管理を簡素化しました。 ユーザインターフェースにより、LDAP 構造を直接参照し、LDAP グループを Flowmon ロールにマップできます。

		<p>ネストされたグループのサポートが追加されました。ネストされたグループは、継承されたグループメンバーシップを定義するために使用される階層関係をサポートします。</p> <p>2つの検索項目に対応しました。1つはユーザーアカウント用、もう1つはグループ用です。</p> <p>また、ユーザーID属性を利用できます。</p>
		SNMPを介してFlowmonを監視する機能が拡張されました。サポートされているすべての新しいオブジェクトの詳細なリストは、ドキュメント「Flowmon SNMP - Supported Objects」に記載されています。
		FMDの構成は、エクスポート/インポートできる設定ファイルに含まれるようになりました。管理者権限を持つユーザはダッシュボードの構成を簡単にバックアップできます。
		管理者権限を持つユーザでDA構成の設定のインポート/エクスポートに対応しました。マスターユニットの構成を簡単にバックアップし、交換したマスターユニットに障害が発生した場合に復元できます。
		多くのソースとチャネルがある状況で、Flowmonの全体的なパフォーマンスが改善されました。NPMまたはトラフィックチャートを計算しないようにチャネルを構成することもできます。
		Flowmonは、Gigamon社製デバイスから受信したフローデータからのSSL情報（サーバー名、サーバーのCipherなど）の処理をサポートしました。
		DA構成でプロキシグループの全体的なパフォーマンスが向上し、プロキシユニットはリスニングポートごとに最大800kフロー/秒を処理できるようになりました。
		PDF形式のユーザガイドがHTMLバージョンに置き換えられました。
	A	修正された問題
	A	FCCのSNMPコミュニティストリングにドル記号（\$）を含めることができるようになりました。
	Col	レポートをCSVで出力した際、一部のデータが欠落している場合に、欠落した値または追加の値が列に追加される問題を修正しました。
	A	REST APIを介してフローをリスト化すると、バイト、パケットなどの丸められた値が表示されなくなりました。
	A	FMCウィジェットのチャートとテーブルの色が異なることがある問題を修正しました。
	A	ビルトインコレクター設定で、実行中のFMCクエリを終了することが可能となりました。
		モニタリングポート設定でライトモードが有効になっている場合、ASリストを有効にして使用することができなくなりました。
Ver.10.01.08	2019/8/1	<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - アップデートプロセス中にデバイスが再起動されます。 - バージョン 10.01.00 からのアップデートの場合： アップデート後も読み込み中のアイコンが表示されます。手動でバージョンページを更新してください。 - DAモード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DAのすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモートFCCを介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの[パッケージのインストール]オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APMウィジェットは新しいFlowmonダッシュボードと互換性がありません。
		修正された問題
	A	OneAccess機器からNetFlowフィールド内のHTTPホスト名が正しく受信されるようになりました。
	A	データが存在しないフローソースを削除後、削除したフローソースのソースプロファイルの保存期限を変更中に操作ができなくなる問題を修正しました。
		デフォルトASリストのAS番号の割り当てを修正しました。
Ver.10.01.07	2019/7/19	<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - アップデートプロセス中にデバイスが再起動されます。 - バージョン 10.01.00 からのアップデートの場合： アップデート後も読み込み中のアイコンが表示されます。手動でバージョンページを更新してください。 - DAモード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DAのすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモートFCCを介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの[パッケージのインストール]オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APMウィジェットは新しいFlowmonダッシュボードと互換性がありません。
		新機能
		PostgreSQLデータベースのパフォーマンスを最適化しました。
	A	修正された問題

		A	チャプタ編集画面でのセレクトボックスの配置が間違っていた問題を修正しました。
		A	Flowmon が SNMP サーバー用の自己署名証明書処理できなかった問題を修正しました。
			Flowmon Web インターフェースは、1024 より小さいポートを利用したトンネル接続でアクセスできるようになりました。
Ver.10.01.06	2019/6/19		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - アップデートプロセス中にデバイスが再起動されます。 - バージョン 10.01.00 からのアップデートの場合： アップデート後も読み込み中のアイコンが表示されます。手動でバージョンページを更新してください。 - DA モード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DA のすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモート FCC を介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの [パッケージのインストール] オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APM ウィジェットは新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。
			修正された問題
		A	モニタリングポートの VoIP 拡張機能を使用したときのメモリークを修正しました。
		A	Netflow v5 エクスポートでフローの開始時間と終了時間が修正されました。
		A	より多くのインターフェースが同じネットワークに接続される場合に、ユーザが Flowmon ユーザインターフェースに接続できないという問題を修正しました。
			アクセス制限設定が HTTP/HTTPS 接続に正しく適用されなかった問題を修正しました。
Ver.10.01.05	2019/5/14		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - アップデートプロセス中にデバイスが再起動されます。 - バージョン 10.01.00 からのアップデートの場合： アップデート後も読み込み中のアイコンが表示されます。手動でバージョンページを更新してください。 - DA モード有効時のバージョン 10.01.04 からの更新の場合： アップデート時に、各ユニットのバージョンに差異がある場合、DA のすべてのユニットを同時に最新バージョンにアップデートすることはできません。 インストールパッケージは、バージョン > 使用可能なパッケージからダウンロードし、バージョンアップした場合、マスターユニットのみが更新されるため、残りのユニットはリモート FCC を介して更新する必要があります。 手動でダウンロードし、バージョン > インストール済みパッケージの [パッケージのインストール] オプションを使用してインポートすることをお勧めします。 この場合、すべてのユニットが自動更新されます。 - APM ウィジェットは新しい Flowmon ダッシュボードと互換性がありません。
			修正された問題
		A	特定のソースへのアクセス権のみを持つユーザによる、プロファイルの作成に関する問題を修正しました。これまではユーザが新しいプロファイルを作成し、ソースが親プロファイルとして選択されたとき、プロファイルが保存されると、それはユーザには表示されず、管理者のみが見ることができました。
		A	同じリスニングポートに複数の転送先が定義されている場合に、ビルトインコレクターが起動しなかった問題を修正しました。
		DA	リスニングポートに対してサンプリングレートを正しく設定できない問題を修正しました。
			Distributed Architecture が有効になっていると、Flowmon Configuration Center でアクティブデバイスの設定が無効になります。アクティブデバイスは、現在分散アーキテクチャではサポートされていません。
Ver.10.01.04 β	2019/3/29		<p>重要な情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> - バージョン 10.01.00 からのアップデートの場合： アップデート後も読み込み中のアイコンが表示されます。手動で Versions ページを更新してください。
			新機能：
		A	設定のアップロード：ユーザと役割のインポートの速度と安定性が向上しました。
		DA	IPv6 がインターフェース上でイネーブルでなく設定されていない場合、IPv6 スタティックルートを設定することはできません。
			分散アーキテクチャが有効になっている場合でも、スタンドアロンスレーブユニットでフロー転送を設定できるようになりました。
		A	修正された問題：
		A	プロファイルを役割に割り当てるときに、プロファイルグループの一部であったプロファイルが選択可能にならなかった問題が修正されました。
		DA	電子メール通知は、無効に設定されていないユーザにのみ送信されます。
		DA	Distributed Architecture が有効になっているときに NEL / NSEL フィールドが正しく処理され、保存されるようになりました。
			Distributed Architecture が有効になっていると、リスニングポートの設定が Flowmon Configuration Center の Master Unit に表示されなくなりました。

Ver.10.01.03 β	2019/2/18		重要な情報： - バージョン 10.01.00 からのアップデートの場合： アップデート後も読み込み中のアイコンが表示されます。手動で Versions ページを更新してください。
			新機能：
		A	NPM 測定基準の計算 - 平均再送信の計算にゼロ値が含まれるようになりました
		DA	システム - 修正された脆弱性 CVE-2018-16864 と CVE-2018-16865
			DA - 分散アップデート - アップデートが失敗した場合のエラーメッセージが表示されるようになりました。
		Col	修正された問題：
		Col	RESTAPI - JSON 値はフォーマットせずに 1 行で返されます。
		Col	Flowmon ダッシュボード - トラフィックのチャプタに基づいたウィジェットのグラフと表が、一致する値を表示するようになりました。
	A	プロファイルを 1 分から 30 秒、またはその逆に切り替えることができなかった場合の問題を修正しました。	
Ver.10.01.02 β	2019/2/1		重要な情報： - バージョン 10.01.00 からのアップデートの場合： アップデート後も読み込み中のアイコンが表示されます。手動で Versions ページを更新してください。
			修正された問題：
		A	PHP の誤ったタイムゾーン設定を修正
	DA	最優先マスターユニットで修正されたアップデートパッケージのインストール（分散アーキテクチャが有効）	
Ver.10.01.01 β	2019/1/29		重要な情報： このバージョンは一部のお客様向けにリリースされました。 バージョン 10.01.00 からのアップデートの場合： アップデート後も読み込み中のアイコンが表示されます。手動で Versions ページを更新してください。
			新機能：
		A	設定ファイルのアップロード速度が向上しました。
		A	Flowmon ダッシュボード：データ範囲を[直近の 1 時間]、[直近の 2 時間]、[直近の 4 時間]、[直近の 12 時間]に変更できるようになりました。
			修正された問題：
		A	LDAP 接続テストで認証済みバインディングが使用されるようになりました。
		A	Flowmon Configuration Center のシステムアクティビティログに誤った年が表示される問題を修正しました。
		Col	30 秒粒度のプロファイルに対して誤った NPM 列名が表示される問題を修正しました。
Col	30 秒粒度のプロファイルのチャプタの間違った RTT 値を修正しました。		
Ver.10.01.00 β	2019/1/18		重要な情報： - アップデートプロセス中にデバイスが再起動されます。再起動後にメインページに転送されます。 - デバイス SSH ID はアップデートプロセスの後に変更されます。 - バージョン 10.01.00 から Flowmon Mobile Dashboard アプリは互換性がなくなりました。
			新機能：
		A	ユーザインターフェース
		A	Flowmon Dashboard は、より優れたユーザエクスペリエンスを提供するために完全に作り直されました。
		Col	- 複数のダッシュボードを作成することが可能です。
		Col	- ウィジェットのサイズと位置は現在完全にカスタマイズ可能です。
		Col	- レスポンシブデザインにより、携帯電話やタブレットでダッシュボードを表示できます。
		A	ユーザインターフェースのパフォーマンスとセキュリティが改善されました。
		A	- PHP はバージョン 7.1 にアップグレードされました
		Col	- 静的コンテンツ用のキャッシュが追加されました
		Col	ネットワークパフォーマンスモニタリング
		Col	- NPM 指標の計算が改善されました。サーバー応答時間、アウトオブオーダーパケット、およびジッターと遅延偏差を計算するためのアルゴリズムが更新されました。このメトリックがどのように計算されるかについての詳細はドキュメントに含まれています。
		Col	- 再送信 NPM メトリックの統計をトラフィックのチャプタに追加し、レポートおよび Flowmon ダッシュボードに表示できます。
		A	- NPM メトリックは Profiles / Statistics に表示されます。
		Col	レポート
		Col	- チャプタを定義するときに個々の NPM メトリックを選択することが可能です。
Col	- レポートを定義するときに、グラフの集計機能を平均から最大に切り替えることができます。レポート内で集計を直接切り替えることもできます。		
Col	- パーセンテージはトップ統計に表示されます。		

		Col	管理
		A	- VoIP と Active Devices のページはマルチテナンシーをサポートするように更新されました。これは、フルアクセス権限が不要になったことを意味します。ユーザーロールに割り当てられているソースからの情報だけが表示されます。
		DA	- SNMP イベントロギングに SNMPv3 を使用できるようになりました。
		A	- Flowmon SSH が OpenSSH 7.4p1-16 に更新され強化されました。
		DA	- フロー開始とフロー終了のタイムスタンプは、不足している場合に自動的に生成されるようになりました。この動作は、Flowmon Configuration Center -> FMC Configuration -> Listening Ports で有効にする必要があります。
		DA	分散アーキテクチャ
		A	- すべてのユニットのアップデートは TPM から自動的に起動されるようになりました。
		DA	- Analysis の Show in time 機能がサポートされました。
		A	- 履歴プロファイルを作成することが可能です。履歴プロファイルは過去に開始および終了し、静的なままです。
		DA	- プロファイルの編集時に、特定のプロファイルの割り当て量を定義できます。
		A	その他
		DA	- Microsoft Azure へのデプロイがサポートされました。詳細についてはサポートへお問い合わせください。
		A	- Samba プロトコルのバージョン 2.0、2.1、3.0 が外部ディスクに対応しました。
		A	- Cisco NEL 統計受信サポートが IPFIX に追加されました (NetFlow v9 ではすでにサポートされていました)。
		A	- One Access デバイスから HTTPS ホスト名情報を取り込むことが可能になりました。
		A	- 2 バイトの次へ / 前へ AS 値をキャプチャできるようになりました。
		A	修正された問題:
		A	Microsoft Edge ブラウザとの互換性が向上しました。Microsoft Edge は現在正式にサポートされています。
		Col	Flowmon Configuration Center に表示される CPU 負荷の計算が修正されました。
		Col	双方向の IP 会話の合計の計算が修正されました。
		Col	双方向トラフィックの場合、Flowmon ダッシュボードおよび Flowmon Monitoring Center で、「転送済み」列の名前が「入力バイト」に変更されました。
			NPM チャネル名は CSV エクスポートで正しく表示されます。
			注: すべての修正された問題は、バージョンに関係なく以降のすべてのリリースでも修正されています。
Ver.10.00.07	2019/3/20	A	修正された問題:
		A	FCC - モニタリングポート - 複数の NetFlow v9 ターゲットへのエクスポートフローを修正しました。
		Col	SSL が有効になっているときの LDAP への接続を修正しました。
			プロファイル内の最初の 20 の表示チャンネルについて、チャンネル統計が正しく表示されるようになりました。
Ver.10.00.06	2019/1/11		修正された問題:
		A	MySQL のモニタリングでイーサネットバディングを含むパケットの解析を修正しました。
			ユーザーロールの名前を変更しても、ユーザからこのロールが削除されなくなりました。
Ver.10.00.05	2018/12/13	A	バグの修正:
		DA	コレクタ - ビルトインコレクターの起動を修正
			分散アーキテクチャ コレクタ - 分散アーキテクチャの設定を、多数のチャンネルやフローソース向けに修正しました。
Ver.10.00.04	2018/12/10	A	バグの修正:
		A	FCC - モニタリングポート - ライトモードでのモニタリング開始を修正しました。
		A	FCC - FMC Configuration - カスタムレポートのヘッダーロゴのアップロードが修正されました。
			FMC - 解析 - 統計におけるフィルタの不具合を修正しました。
Ver.10.00.03	2018/12/7	DA	新機能:
		DA	FCC - 分散アーキテクチャ - プロキシモードに関連するフローソースを持つソースグループにスタンドアロンスレーブを割り当てる場合は、ラウンドロビン配布に切り替えます。
		A	FMC - プロキシモードに関連するフローソースを持つ DA ソースグループで新しいフローソースが検出された場合、“スレーブユニットに手動で割り当てる必要がある”というメッセージを表示するようになりました。
			アップデートされたデバイスに対する KVM バイチャルドライバのフルサポート
		P	バグの修正:
		P	プローブ - TLS SNI が HTTP ホストに書き込まれるようになりました。
		A	プローブ - 100Gbps モニタリングポートの FCC サポート。
			FMC - バックアップ後のプロファイルが復元後にトラフィックチャートを正しく表示するようになりました。

Ver.10.00.02	2018/11/7	A	新機能 :
		A	システム - Microsoft Azure のデプロイメントをサポート。
			FCC - エクスポート - PPPoE カプセル化解除をサポート。
		A	バグの修正 :
		A	FMC - IPv6 ネクストホップによる集約を修正。
			FCC - FMC Configuration - 収集されたフローに AS リストを使用するオプションがありません。
Ver.10.00.01	2018/9/27	A	注意 :
			このバージョンは、次のブラウザでのみサポートされています。Chrome、Firefox
		A	新機能 :
		DA	外観を刷新しました。
		A	FCC - 分散アーキテクチャ - Flowmon コレクタは分散コレクタの一部として構成でき、中央コンソールから集中管理します (いわゆる最優先マスターユニット(TPM)から)。
		A	FCC - 「エクスポート」ページは、「モニタリングポート」ページに置き換えられました。
		A	Probe / Collector - MySQL および PostgreSQL プロトコルを監視可能となりました。
		A	Probe / Collector - SSL / TLS プロトコルモニタリングをサポートしました。
		A	Probe / Collector - CoAP および IEC 104 プロトコルモニタリングをサポートしました。
		DA	FCC - ライセンス - 複数ライセンスファイルを管理できるようになりました。
		DA	分散アーキテクチャ (DA) モードで欠けている機能は以下の通りです。(次期バージョンで追加されます)
		DA	FMC - プロファイル - プロファイルのアーカイブ
		DA	FMC - プロファイル - 完了プロファイルを生成できません
		DA	FMC - 分析 - 時系列表示
		DA	FMC - アクティブデバイス
		DA	FCC - システム - メンテナンス - 分散アーキテクチャ (DA) 設定エクスポート/インポート
		A	FCC - バージョン - アップデートパッケージの分散インストール
Ver.10.00.00	2018/8/31		注意 :
			- Flowmon にインストールされているすべてのオプションプラグインは、Flowmon v10.00.00 のインストール後にアップデートが必要です。

			Flowmon ADS : v9.03.00
			Flowmon APM および APM プロブ : v4.02
			Flowmon DDoS ディフェンダー : 4.01.03
			Flowmon Traffic Recorder (プロブを含む) : 6.01.01

		A	- 新機能 :
		DA	外観を刷新しました。
A	FCC - 分散アーキテクチャ - Flowmon コレクタは分散コレクタの一部として構成できます。一箇所から集中管理します (いわゆる最優先マスター TPM から)。		
A	FCC - 「エクスポート」ページは、「モニタリングポート」ページに置き換えられました。		
	Probe + FMC - MySQL および PostgreSQL プロトコルの監視を行います。		
A	注意 :		
A	v10 のユーザガイドはまだ英語のみで利用可能です。他の言語は後で追加されます		
Ver.9.02.07	2018/02/08		バグの修正
			バージョン 9.02.01 以下からアップグレードする際の PostgreSQL データベースのシステム - タイムゾーン設定を修正しました。
Ver.9.02.06	2018/11/26		NPM 測定基準を改訂いたしました。
		A	バグの修正
		A	FMC - レポート - CSV 形式の電子メールレポートのタイムシフトが修正されました。
		システム - PostgreSQL データベースのタイムゾーン設定が修正されました。	
Ver.9.02.05	2018/11/02	P	バグの修正
		A	プロブ - ERSPAN タイプ I の脱カプセル化を修正しました。
		A	FMD - 全体的なトラフィックのウィジェットを bps でソートしました。
		A	FMD - RTT および SRT の TOP 統計の計算を修正しました。
		A	FMD - 固定された TOP 双方向会話における入力/出力バイト合計の計算を修正しました。
Ver. 9.02.04	2018/10/26		バグの修正
		A	PostgreSQL 10 データベース移行プロセスを改善しました。

Ver.9.02.03	2018/10/24		バグの修正
		A	FCC - バージョン - 利用可能なパッケージ内の Flowmon ADS プラグインの提供が修正されました。
Ver.9.02.02β	2018/08/10		FCC - エクスポート - IFP-40000-SFP +, IFP-10000PRO-SFP +, IFP-20000PRO-SFP + および IFP-40000PRO-SFP +のエクスポータが修正されました。
		A	新機能
		P	新しいデータベース PostgreSQL 10 へ移行しました。
			Probe - エクスポートが Amazon AWS プラットフォームでサポート可能となりました。
		A	バグの修正
		A	FMD - チェコのローカライゼーション用のウィジェットが表示されます。
		A	FMC - 送信元 - [Edit source defaults]ダイアログで SNMPv3 設定が修正されました。
		A	FMC - 送信元 - [Edit source defaults]ダイアログで SNMPv3 設定が修正されました。
		A	FMC - レポート - 電子メールレポートの GPG 暗号化と署名をサポートします。
<p>注意： ※ 本バージョンのアップグレード処理中にデバイスが再起動されます。</p>			
Ver.9.02.01β	2018/06/22	A	バグの修正
		Col	FCC - FMC の設定 - 新しいリスニングポート追加時の不具合が修正されました。
			コレクタ - ネットフローでの 8B タイムスタンプをサポートします。
		A	新機能
Ver.9.02.00β	2018/04/20	A	FMC - 解析 - フラグフィルタ拡張 (AND, OR 演算子はフラグ配列で使用できます)。
		A	FCC - クォータマネージャ - 外部 iSCSI ストレージ用のクォータおよびディスク使用率の表示。
		A	FCC - システム - メンテナンス - アプライアンスログは暗号化されていない状態でダウンロードできます。
		P	FMC - アクティブデバイスと VoIP トラフィック - これらのページは管理者以外のユーザが利用できます。同様に、管理者以外のユーザは自分の役割に割り当てられたフローソースからのデータのみを表示できます。
		Col	プローブ - L7 アプリケーション認識ライブラリが更新されました。
		A	コレクタ - 同じフローソース上のインターフェースごとに異なるサンプリングレートをサポート。
		A	プローブ / コレクタ - Flowmon ASN 割り当てシステムがサブデリゲーション (ASN の ASN) をサポートするようになりました。
		P	システム - ユーザにはメモリ不足状態が通知されます。
		A	システム - 次の製品においては以下の機能が追加しました。 IFP-40000-SFP +, IFP-10000PRO-SFP +, FP-20000PRO-SFP +, IFP-40000PRO-SFP + : ・更新された NIC アクセラレータドライバ (SNFv3) の導入。 ・tcpdump がポートの監視に使用可能となりました。
			管理者役割を持つユーザの初回ログイン時に EULA が表示されるようになりました。
		A	バグの修正
		A	FMC - ソース - 重複した SNMP インターフェースインデックスが存在する場合、正しいものが採取されます。
		A	FMC - プロフィール - 名前に 'l'が付いたチャンネルを正しく作成することができます。
		A	LDAP ログイン - BIND DN ではなく BASE DN パスでユーザが検索されるよう、ユーザ検索が修正されました。
A	LDAP ログイン - BIND DN ではなく BASE DN パスでユーザが検索されるよう、ユーザ検索が修正されました。		
A	エクスポート - ARP トラフィックの場合、NPM 統計をエクスポートしません。		
<p>注意： ※ 本バージョンのアップグレード処理中にデバイスが再起動されます。 ※ このアップデートにより、以下の製品にインストールされた Flowmon Traffic Recorder - Probe および Flowmon APM プローブが無効になります。 対象製品：IFP-40000-SFP +, IFP-10000PRO-SFP +, IFP-20000PRO-SFP +および IFP-40000PRO-SFP + 他の Flowmon モデルでは動作し続けます。 非アクティブ化されたモジュールは、以下のバージョンをインストールすることで再度有効になります。 ・ Flowmon Traffic Recorder - プローブ：v6.00.04 ・ Flowmon APM プローブ：v4.01.00</p>			
Ver.9.01.06	2018/08/10	A	システム - コレクタでは不要なインターフェースをモニターするための GRO (Generic Receive Offload) および GSO (Generic Segmentation Offload) をオフにしました。
		A	FCC - エクスポート - VoIP SIP ポートを定義できます (デフォルトのポートは 5060 です)。
Ver.9.01.05	2018/06/01	A	FMC - リアルタイムファイルのクォータ管理に関する不具合を修正しました。
		A	FCC - システム - 外部データストレージ接続に関する不具合を修正しました。

Ver.9.01.04	2018/04/20	A	FCC - システム - Flowmon プラットフォームから送信された電子メールの GPG 暗号化と署名のサポート
		A	FCC - システム - リモート側へのデバイス接続用の IPSec トンネルサポート
Ver.9.01.03β	2018/03/26		システム - Amazon Web Services (AWS) の展開をサポート
		A	バグフィックス
		A	FMC - 25 秒以上の間隔で正しく表示される 30 秒プロファイル
		P	XML ファイルからインポートされたプロファイルで、チャンネルのフィルタが適切に更新されている
		P	プローブ - HEAD メソッドによる HTTP パケットの固定 URL の監視
		Col	プローブ - VxLAN タグの固定監視
		A	コレクタ - 正しく検出された Juniper ボックスのサンプリングレート
		A	ドイツ語、フランス語、スペイン語のローカライゼーションを行いました。
		A	IFP-80000PRO-QSFP +、IFP-100000PRO-CFP4、IFP-200000PRO-CFP4、IFP-100000PRO-QSFP28 および IFP-200000PRO-QSFP28 との互換性を追加しました。
		Ver.9.01.02β	2018/02/05
Col	FCC - クォータ管理 - 仮想プローブ用のクォータが正しく表示されるよう修正しました。		
P	FCC - 解析 - 生成された PDF 文書が修正されました。		
P	エクスポート - L7 プロトコルのサブフローを監視していない NPM 統計が対象可能となりました。		
A	エクスポート - サーバーに埋め込まれた HTTP メソッド - >クライアントへのフローも対象可能となりました。		
Col	システム - NFB-200G2QL 対応 Netcope カード (2x100Gbps) へ対応可能となりました。		
Col	コレクタ - 突然のクラッシュが修正されました		
A	コレクタ - ユーザ ID のトリミングが修正されました		
A	FCC - システム - データストレージの設定 - より大きなパーティションでの移行プロセスを修正しました。		
A	エクスポート - DHCP、TLS、HTTP、DNS プロトコル用の L7 プラグインで NBAR2 apptag が正しく埋め込まれているようにしました。		
ver.9.01.01β	非公開バージョン	A	FCC - FMC Config - 拡張転送モード - フロープロトコル、サンプリングレート、および L4 プロトコルを定義できます
		A	FCC - エクスポート - VxLAN カプセル化をサポートします。
Ver.9.01.00β	2017/11/29	A	FCC - エクスポート - 監視インターフェースは ERSPAN / GRE セッションのターゲットになることができます。
		A	FMC - プロフィール - 1 分粒度のプロフィールが利用可能となりました。
		A	メインページ - インストールされていないモジュールのアイコンを追加しました。
		A	システム - Python3.6 が追加されました。
		Col	システム - 毎日呼び出される構成バックアップ
		A	FMC - レポート - バージョン 8.03.xx からのアップグレード後にレポート履歴データが残る。
		A	収集されたフローデータのモジュールとの壊れた同期を修正しました。DDoS Defender が影響を受け、攻撃を検出できないことがありました。
Ver.9.00.12	2018/03/01	A	プローブ/コレクタの安定性が向上しました。
		A	FCC - バージョン - アップデート後の手順でアップデートパッケージが無効になっていることを修正しました。
Ver.9.00.11	2018/02/09	A	FMC - Internet Explorer 11 用に GUI を修正しました。
		P	システム - 大容量ストレージのためのストレージ移行が修正されました
Ver.9.00.09	2017/11/24	A	エクスポート - 適切に割り当てられた監視インターフェースの SNMP インデックス
		A	クォータの管理 - 現在のサイズ計算の問題が修正されました。 注意： このバージョンでは、アップグレードパッケージのインストールが完了した後、すべてのプロファイルの現在のサイズを再計算する必要があります。より大きなストレージを持つデバイスでは、システムの稼働時間を延ばすことができます。
Ver.9.00.08	2017/11/20	P	FCC - [システム] - [メンテナンス]におけるアプライアンスログのダウンロードが修正されました。
		A	プローブ - DNS L7 監視が修正されました。
Ver.9.00.07	2017/11/10	A	システム - 8.03 からのアップグレードでは、sda 以外のシステムディスクを持つシステムが修正されました。
		A	システム - 8.03 からアップグレードでは、FMC 電子メールレポート設定が維持されます。
		A	システム - 8.03 からアップグレードすると、FMC レポート設定のカスタムロゴが保存されます。
		A	システム - Zabbix エージェントのシステム特権が修正されました。
		Col	システム - LI / FTR モジュールのバージョンチェックが修正されました
Ver.9.00.06		A	コレクタ - FMC ウォッチドッグが修正されました。
		A	RPM のアップグレードが修正されました。
Ver.9.00.05	2017/10/27	A	システム - Apache サーバーと OpenSSL のセキュリティを更新しました。
		A	FMC - 解析 - NPM チャートが有効になっている場合、グラフ表示が修正されました。
Ver.9.00.04β	2017/10/20	A	FMC - APM モジュールの最小バージョン 4.00.09
Ver.9.00.03β	2017/10/18	A	FMC - APM TG モジュールの最小バージョン 2.01.00

		A	アップグレード - 非標準 SCSI コントローラ用の VMware プラットフォームでのアップグレードを修正しました。
		A	システム - TCP、TCP / TLS によるフローのエクスポート、転送、キャプチャ
Ver.9.00.02β		A	システム - 新しい Zabbix クライアントのバージョンがインストールされている
		A	システム - 主要システムの優先順位が高まった
		P	システム - TLS 1.0 および 1.1 が HTTPS 通信に対して正しく無効にされている
		A	プローブ - Netcope NIC カードのサポート
		A	FMC - 送信元 - 表示される 10Gbps インターフェースの正しいリンク速度
		A	FMC - [解析]において - NPM グラフが修正されました。
		A	FCC - [エクスポート]において ESP デカプセリングのサポート
		A	FCC - FMC Config - HTTP 用の IXIA エンタープライズ IPFIX 項目がサポートされています
		A	FCC - システム - SNMP トラップは、グループに編成されている複数のデバイスに送信できます。
		A	FMC - レポート - 定期的なレポートを CSV 形式で送信/エクスポートすることができます
		Ver.9.00.01β	2017/6/28
A	FCC - システム - デバイスホスト名の設定が修正されました		
A	FCC - バージョン - Flowmon モジュールが Flowmon 9 互換バージョンに更新されていないため、コントロールが無効になっています。		
A	FMC - 解析 - 固定ネットワークマスクの時間グラフで表示		
A	システム - NTP サーバー機能が修正されました		
A	システム - 強制チェックディスク操作が修正されました		
A	システム - KVM プラットフォームでの Flowmon 9 アップデートの修正		
A	システム - 旧ソフトウェアコレクタの Flowmon 9 アップグレードを修正		
A	システム - 現在のバージョンの CentOS 7 に移行されたオペレーティングシステム。		
A	システム - 致命的なデバイス障害が発生し、ネットワーク接続が失われた場合、レスポンスシステムをブート用に選択して、Flowmon テクニカルサポート担当者にリモートアクセスできるようにすることができます。		
Ver.9.00.00β	2017/5/4		
		A	FMC - コレクタでサポートされる最大フローソースの制限が 10000 (1 万) に増加しました。
		A	FMC - 解析、レポート - TopN 統計は「フロー方向」の値によって集計できます。
		A	FMC - 解析 - 値「その他」の円グラフを表示できます。
		A	FMC - 解析 - 以前の結果 - 現在表示されている結果が強調表示されます。
		A	FMC - レポート - グラフは.png 形式でダウンロードできます。
		A	FMC - プロファイル - 数千チャンネルのプロファイルを簡単かつ迅速に管理するためのプロファイル編集フォームが再設計されました。
		A	FMC - プロファイル、解析、レポート - 速度に最適化
		A	FCC - システム - タイムゾーンは大陸別にグループ化されています。
		A	システム - クォータマネージャが古いデータを回転してディスクスペースを解放できない場合、エラーメッセージが表示されません。
		A	システム - 起動時にシリアルコンソールが有効になるため、特別なブートメニューオプションは削除されます。
		A	バグフィックス
		A	プローブ - QoS/ToS モニタリングが修正されました。
		A	FMC - プロファイル - 構成のインポート/エクスポート処理中に保存された複数回線のチャネルフィルタ
A	FMC - ソース - インターフェースのリンクスピード 10Gbps+ が正しく表示されるようになりました。.		
A	FMC - ソース - インターフェースのリンクスピード 10Gbps+ が正しく表示されるようになりました。.		
A	FMC - ソース - インターフェースのリンクスピード 10Gbps+ が正しく表示されるようになりました。.		

注意事項

- ※このアップデートパッケージは 2012 年 7 月以前に購入した Flowmon コレクタとは互換性がありません (つまり、仮想コレクタには適用されません)。
- ※このアップデートパッケージは、Flowmon Probe モデル IFP-80000PRO-QSFP + と一時的に互換性がありません。
- ※IFP-100000PRO-CFP4 および IFP-200000PRO-CFP4
- ※このアップデートパッケージは、すべての Flowmon Probe モデルと互換性がありますが、上記のモデルは互換性があります。
- ※このアップデートパッケージは、すべての Flowmon Virtual Appliance (つまり、プローブとコレクタ) と互換性があります。

- このアップグレードは、オペレーションシステムの交換を実行します。その結果、デバイスはアップグレードプロセス中に 3 回再起動されます。
すべてのユーザーデータと構成は、アップグレード後も変更されません。

- このアップグレードには、ディスクデータに少なくとも 4.5GB の空き容量が必要です。仮想アプライアンスをアップグレードする場合は、データディスクを FCC - システム - データストレージ設定の異なるストレージに移行する必要があります。
- アップグレード前にインストールされたオプションの Flowmon モジュールは、アップグレード後にサポートされているバージョンで再インストールする必要があります。すべてのモジュールのデータと構成は、再インストールすると元のままです。
- このアップグレードにより、SSH アクセスの Flowmon RSA フィンガープリントが変更されます。

！本アップデートは適用時に再起動を行います。

注意事項：ADS v8 やそれより前のバージョンではプロファイルバージョン 2(30 秒プロファイル)をサポートしていません。NetFlow ソース設定にこのプロファイルを提供していますが、実際には何も行われません。